2027年3月期 第2四半期
決算説明会資料

名古屋鉄道株式会社

証券コード 9048

2026年11月16日

目次

1 エグゼクティブサマリー

2 企業価値向上に向けた取り組み

3 セグメント概況

4 Appendix

- Ⅰ. 2027年3月期 第2四半期実績
- Ⅱ. 2027年3月期 通期業績予想

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

1 エグゼクティブサマリー

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

2027年3月期 第2四半期決算サマリー

（億円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減		2026年度2Q 計画 （5月公表値ベース）	増減	
営業収益	**3,270**	3,356	△85	（△2.6%）	3,466	△195	（△5.6%）
営業利益	**219**	171	47	（+27.9%）	181	38	（+21.1%）
経常利益	**254**	193	61	（+31.8%）	203	51	（+25.1%）
親会社株主に帰属する中間純利益	**235**	112	122	（+108.9%）	165	70	（+42.5%）

対前年同期

- 営業収益は、アジア競技大会効果による増収があったものの、分譲マンション引渡戸数の減少や名鉄百貨店本店の閉店により全体では85億円の減収
- 利益面は、トラック事業やリテール事業の収支改善に加え、法人税等の減少により、親会社株主に帰属する中間純利益は、122億円増益し過去最高となる235億円

対計画

- 営業収益は、保有資産の売却時期変更などにより195億円の下振れ
- 営業利益は、不動産賃貸・パーキング事業の上振れや各事業における収入・費用の期ずれ要素もあり38億円の上振れ
- 親会社株主に帰属する中間純利益は、持分法投資利益の増加に加え、法人税等の減少もあり70億円の上振れ

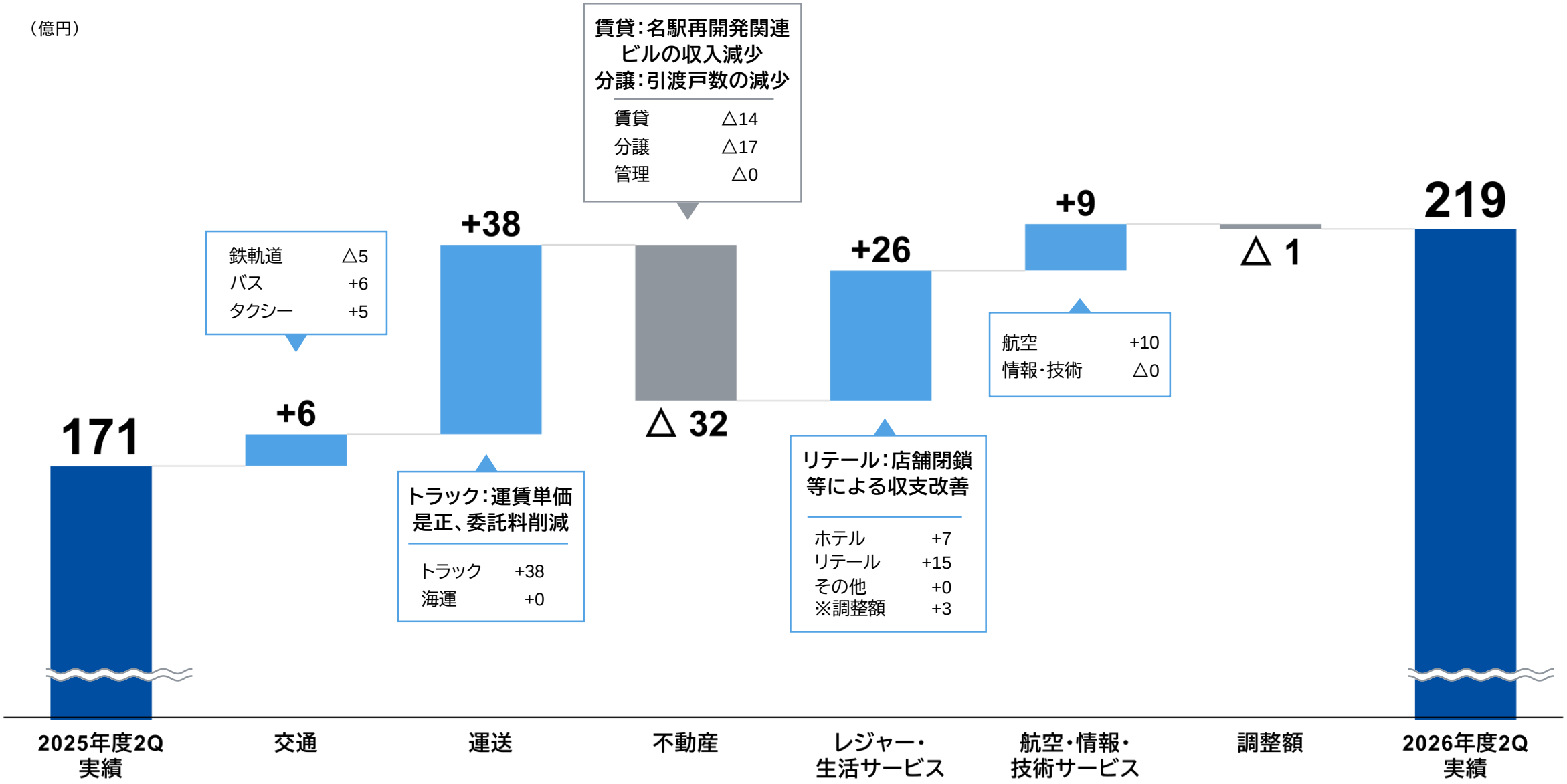
連結子会社および持分法適用会社の異動状況

- **連結子会社**：増加1社、減少10社（2026年9月末時点　100社）
- **持分法適用会社**：増加0社、減少0社（2026年9月末時点　15社）

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

セグメント別営業利益の増減分析 対前年同期

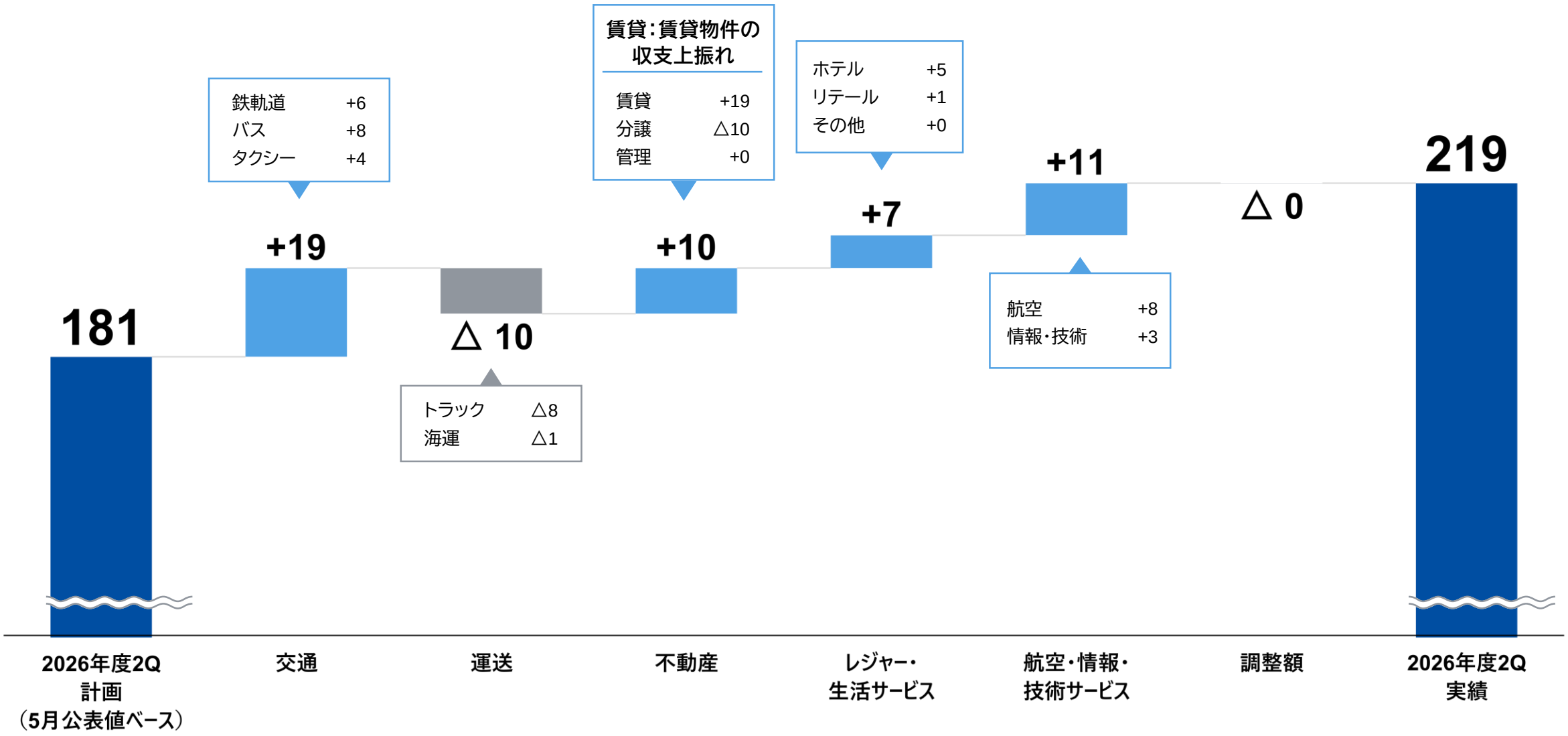
（億円）



Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

セグメント別営業利益の増減分析 対計画

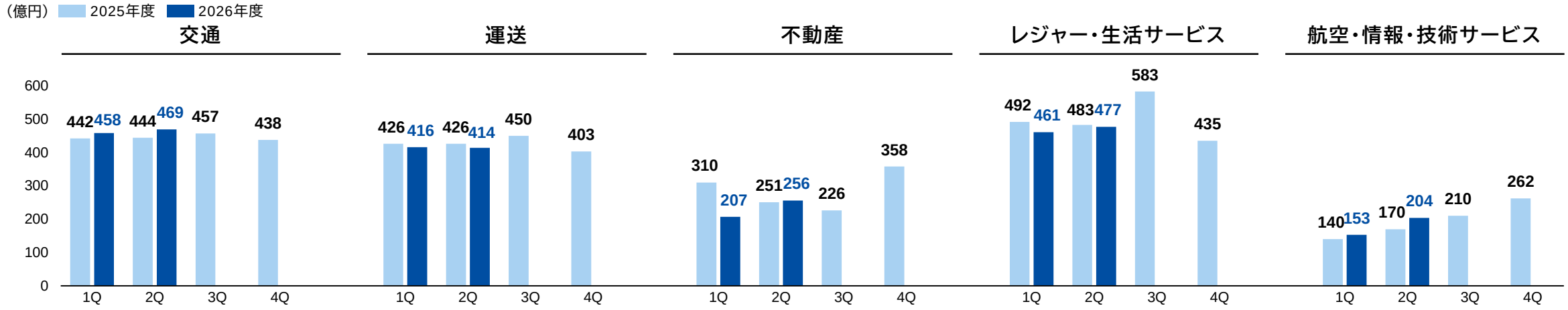
（億円）



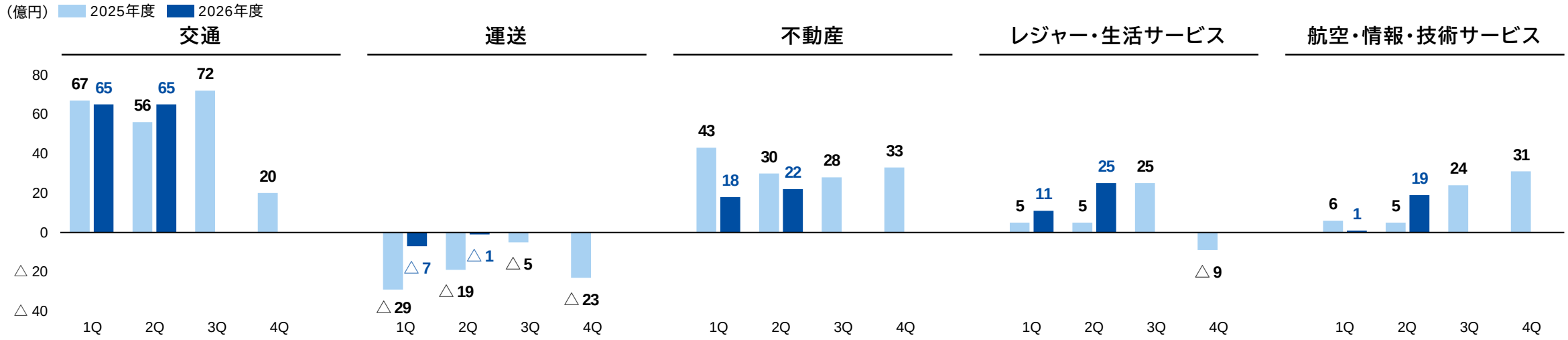
Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

セグメント別業績 四半期推移

営業収益



営業利益



Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

2027年3月期 通期業績予想サマリー

数値変更なし

（億円）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減	
営業収益	**7,340**	6,915	424	（+6.1%）
営業利益	**450**	361	88	（+24.4%）
経常利益	**470**	383	86	（+22.5%）
親会社株主に帰属する当期純利益	**390**	229	160	（+69.9%）

業績予想の据え置きについて

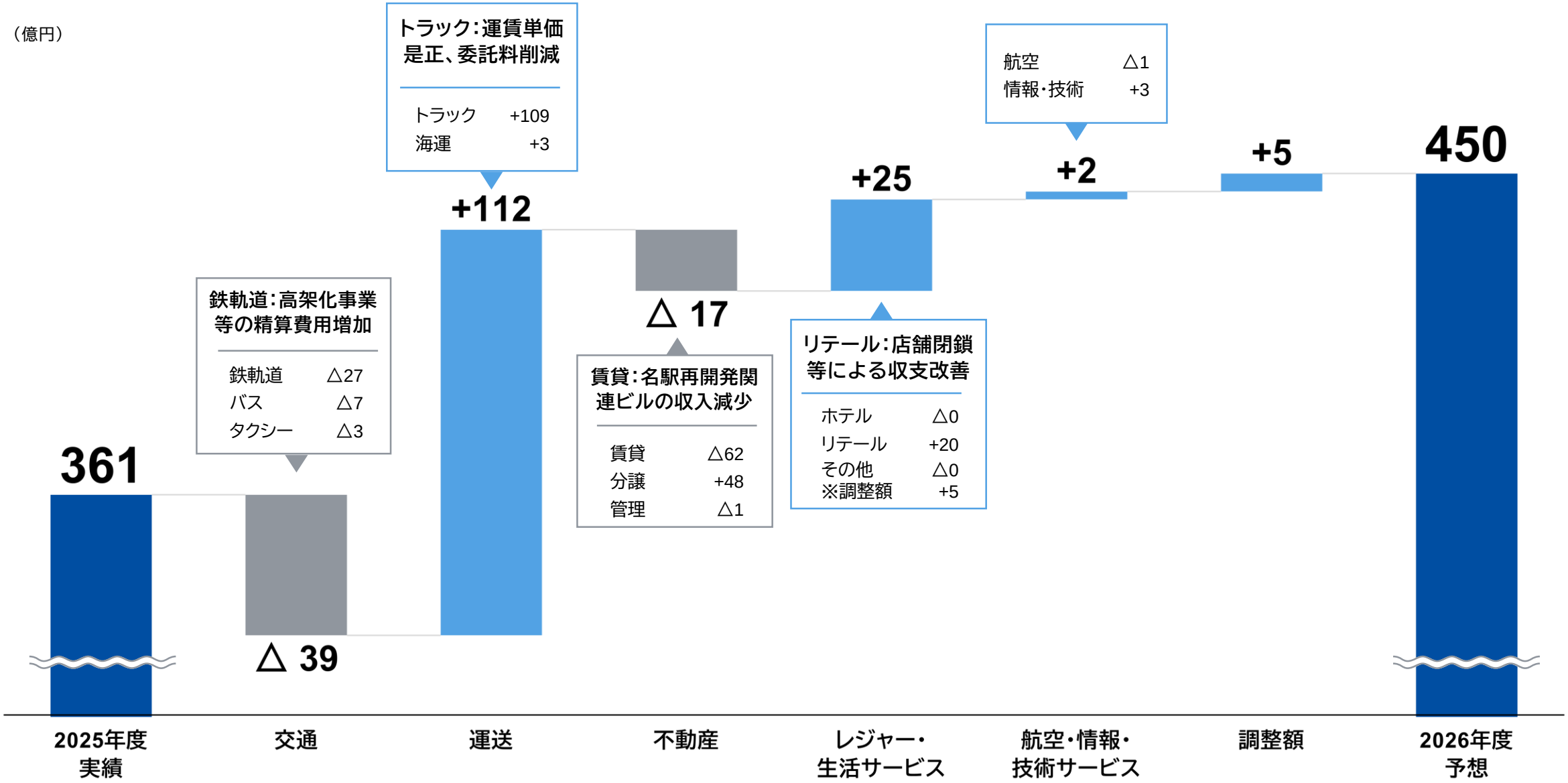
- 通期の連結業績予想について、上期実績としては、各利益段階において当初の想定を上回って推移しているものの、足元では燃料価格が高止まりする中、政府から燃料補助の段階的な縮小方針が出されていることや、一段の物価高への懸念、さらなる金利上昇など先行き不透明な状況が続いている。そのような状況を踏まえ、連結全体としては、業績予想は据え置きとする。

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

セグメント別営業利益の増減分析 対前年

数値変更なし

（億円）



Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

経営指標の見通し

数値変更なし

	2026年度 予想	2025年度 実績	増減	2026年度 目標
営業利益	**450億円**	361億円	88億円	500億円
ROE※3 （純利益／自己資本）	**8.0%**	4.8%	3.2pt	8%程度
純有利子負債※1／ EBITDA※2倍率	**6.7倍**	7.6倍	△0.9pt	6倍台

	2026年度 予想	2025年度 実績	増減
EPS※3 （1株当たり当期純利益）	**198.85円**	117.05円	81.80円
EBITDA	**964億円**	827億円	136億円
設備投資額	**1,225億円**	1,559億円	△334億円
純有利子負債残高	**6,500億円**	6,310億円	189億円

※1 純有利子負債：有利子負債－現預金・短期有価証券　※2 EBITDA：営業利益＋減価償却費
※3 2026年11月11日開示の自己株式取得による影響は織り込んでいない

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

2 企業価値向上に向けた取り組み

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

資本効率向上に向けた取り組み

資本効率向上と財務体質強化を加速する方針および取り組みを2026年5月に発表
今回、新たに**自己株式取得を実施**する

2026年5月発表

不動産

- ファンド・リートの活用や外部売却等による保有資産の流動化を推進（2024年度～2030年度に1,300億円を流動化）
- 不動産売却については、遊休・低活用資産だけでなく、**賃貸・事業用不動産も含め幅広く検討**

政策保有株式

- 2024年度～2030年度に**600億円**※を売却
- 直近の株価を反映して売却金額を見直し、計画的に売却を進める

事業ポートフォリオマネジメント

- 「航空・情報・技術サービス事業」を新設し、さらなる収益成長を図る事業と位置付けるなど、開示セグメントを7セグメントから5セグメントに再編
- 事業ポートフォリオマネジメントの徹底により、**資産効率性の低い事業・低採算事業の早期の再建・再編を見極め**

今回発表

自己株式取得

自己株式取得を実施

（取得株式は全数消却を予定）

※2026年3月31日時点時価ベース

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

自己株式取得の実施について

株主還元方針

- 連結配当性向30%以上を維持、1株当たり年間配当金60円の下限配当を設定（2026年度から適用）
- **必要に応じて、機動的に自己株式取得を実施**
- 個人株主の皆さまの長期保有を促進する上で、株主優待も強化

自己株式取得についての考え方

今後の業績見通しや経営環境、自己資本・キャッシュフローの状況に加え、株価の動向なども勘案しながら判断

今回の実施内容

- **株主還元の充実および資本効率の向上を図るため、自己株式取得を実施する**
- 取得する自己株式については、全て消却する予定

取得価額	取得株式数	発行済株式対比※
100億円（上限）	**600万株（上限）**	**3.06%**

取得期間

2026年11月12日～2027年3月31日

取得方法

東京証券取引所における市場買付け

※発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

名古屋駅地区再開発計画の進捗

名古屋駅地区再開発計画の再検証・見直しについては、**2026年度中に方向性を示す予定**

再検証・見直しに関する考え方

- 公共交通の利便性向上と、魅力ある「まちづくり」「地域づくり」に取り組む姿勢は変えることなく推進
- 事業の実現性や財務健全性を踏まえて、**難易度やリスクを下げ、投資規模を縮小することを前提**に検討を進める
- 引き続き、**新たな外部パートナーの導入**も並行して検討する

（2026年3月期決算説明会資料より）

足元の取り組み　－既存資産の活用－

- 名古屋圏の玄関口である名駅エリアの賑わい維持や既存資産からのキャッシュフロー確保の観点から、既存ビルにおけるテナント誘致を推進中

M’s RELIER NAGOYA（エムズルリエ名古屋）
2026年6月開業



運営	名鉄生活創研
場所	名鉄ビル 地下1階
特徴	地域の銘菓など11ブランドを揃え、手土産需要に応える

ヨドバシカメラマルチメディア名鉄名古屋駅
2026年9月開業



運営	ヨドバシカメラ
場所	名鉄ビル 地下1階から4階の5フロア
特徴	名駅エリア初出店 多様なニーズに対応する家電量販店

サポーレ名古屋駅前店（仮称）
2026年度冬頃開業予定



運営	サポーレ （当社との間で資本業務提携）
場所	名鉄バスターミナルビル 地下1階
特徴	生鮮食品から自家製総菜までの幅広い品揃えの高品質スーパーマーケット

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

次期中期経営計画の方向性について

現中期経営計画の見通しと課題認識を踏まえ、**次期中期経営計画を現在策定中**

現中期経営計画（2024～2026年度）数値目標に対する2026年度見通し※

営業利益	ROE	純有利子負債／EBITDA倍率
450億円	**8.0%**	**6.7倍**
目標 500億円	目標 8%程度	目標 6倍台
目標比 △50億円	達成見込み	達成見込み

課題認識

- 名駅再開発計画の見直しの方向性を踏まえた成長戦略やキャッシュアロケーションの再構築
- PBR1倍を割る株価と資本市場からの資本効率改善の要請への対応
- 金利上昇や建築資材の価格高騰といった厳しい事業環境下における不動産事業の展開
- 物価の上昇や労務費の増加による事業運営コストの上昇への対応

検討の方向性

01 既存事業の事業価値最大化

- 需要開拓・サービスの高付加価値化・生産性向上等の検討と、販管費圧縮などの構造改革を通じ、グループの**「稼ぐ力」を強化・資産効率を向上**
- 不動産事業における**資産効率の向上と収益性の向上を両立**　等

02 将来の成長領域の探索・育成

- 人口減少・働き手不足のなかにおいても、各交通モード連携による移動需要の獲得、自動運転等による環境変化への対応、航空・情報・技術サービス等の強みを活かす**成長機会の探索**
- 人的資本経営を通じた人財の育成・活躍促進と、労働生産性の向上により、**将来の成長を支える事業基盤を強化**

03 成長を支える規律ある資本配分・経営基盤

- 事業ポートフォリオの組み換え、成長投資・株主還元（自己株式取得を含む）への計画的な資金配分を通じ、**最適なB/Sを実現**
- 本社・各事業の役割を明確化し、ROA等の資産効率を意識した事業管理を通じて、**グループ経営の実効性を向上**（各事業のROA改善を全社のROE向上につなげる）

※　2026年3月期決算説明会資料より

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

PBR向上に向けた取り組み

2025年3月に公表した取り組みを順次実行し、**次期中期経営計画につなげていく**

取り組み項目			方針（2025年3月発表）	実施済みの取り組み（青字：2026年5月以降の更新）	今後推進する取り組み
PBR	ROE	収益成長（収支改善）	• 交通の安定経営・不動産への積極投資 • 運送・流通事業等の収益性改善 • 事業ポートフォリオマネジメント強化	• 運送事業の収支改善（運賃是正、委託料削減など） • 運送（フォワーダー事業）の外部売却	• 構造改革等による「稼ぐ力」の強化 • 運送事業の収支改善 • 低効率・低採算事業の再建・再編を見極め
		アセットコントロール	• 政策保有株式の計画的縮減（累計500億円※） • 保有資産の流動化（累計1,300億円※） • 遊休・低活用資産の売却等、資産の見直し	• 政策保有株式：縮減額を累計600億円※に見直し（**110億円売却済**） • 保有資産：**263億円売却済** • リート事業に参入（2025年10月）	• 賃貸・事業用不動産も含め、資本コストを踏まえて売却・流動化を加速
		財務レバレッジの適正化	• 配当性向30%以上を目安に安定した配当を維持することを基本 • 必要に応じ機動的に自己株式取得を実施	• 下限配当を設定（2027年3月期より60円／株） • **100億円（上限）の自己株式取得を公表**	• 計画的な資金配分で最適なB/Sを実現
	PER	成長戦略の提示	• 不動産事業を中心に成長領域への投資 • M&A等アライアンスを活用した成長戦略の実現	• 中長期経営戦略の数値目標等を公表（CF配分方針含む、2025年3月） • M&Aは対象分野を開示し継続検討	• 名駅再開発の方向性を2026年度中に公表 • 次期中期経営計画を策定中
		IR活動の強化（投資家等との対話）	• 目指す姿とその実現に向けた取り組みの具体的・定量的な開示 • 経営トップと投資家等との対話拡充	• 経営戦略説明会・スモールミーティング（2回）を実施（2025年度）	• 経営トップを含めた投資家等との対話を継続・拡充
		ガバナンスの強化	• 中間持株会社等と連携したモニタリング強化 • 事業戦略の再構築・実行のPDCA強化	• グループ執行役員制度を導入（2025年4月）	• ROA等を意識した事業管理でグループ経営の実効性を向上

※2024年度～2030年度の累計目標

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

3 セグメント概況

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

交通事業

鉄軌道事業（名古屋鉄道）主要な指標

輸送人員（全線）

（千人）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減	
定期外	**63,945**	62,636	1,309	(+2.1%)
通勤	**78,414**	76,736	1,678	(+2.2%)
通学	**52,170**	51,824	346	(+0.7%)
定期	**130,584**	128,560	2,024	(+1.6%)
計	**194,529**	191,196	3,333	(+1.7%)

旅客収入（全線）

（百万円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減	
定期外	**27,964**	27,679	285	(+1.0%)
通勤	**16,847**	16,545	302	(+1.8%)
通学	**3,680**	3,674	6	(+0.2%)
定期	**20,528**	20,219	308	(+1.5%)
計	**48,492**	47,899	593	(+1.2%)

営業費内訳

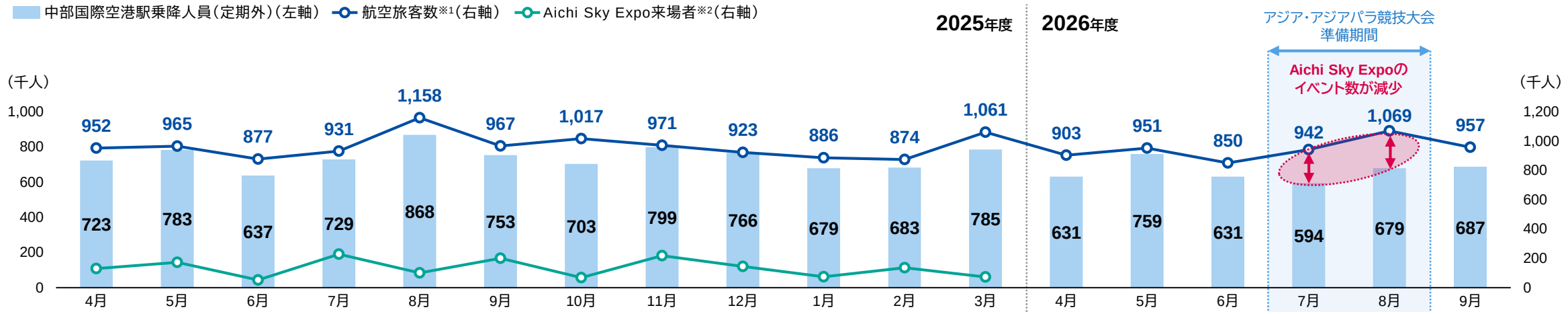
（億円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減	
人件費	**183**	176	7	(+4.0%)
燃料費（電力料）	**39**	38	1	(+2.7%)
修繕費	**29**	31	△ 1	(△5.0%)
その他経費	**63**	63	0	(+0.1%)
諸税	**20**	20	△ 0	(△2.3%)
減価償却費	**84**	76	7	(+9.9%)
計	**421**	407	13	(+3.4%)

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

名古屋鉄道　中部国際空港駅乗降人員の推移

中国政府による渡航自粛要請に加え、**Aichi Sky Expoのイベント需要剥落**の影響を受け、上期実績は**前年を下回る**
一方、**中部国際空港では新規就航／復便**が予定されており、航空旅客の回復が**鉄道需要の押上げ要素**として期待

中部国際空港駅乗降人員（定期外）と航空旅客数



※1 出典：中部国際空港HP 中部国際空港実績一覧より（2026年8月、9月は速報値）　※2 出典：愛知県HP 愛知国際会議展示場株式会社（AICEC）の取組状況（事業報告）より

乗降人員（中部国際空港駅）

（千人）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減	
定期外	**3,984**	4,495	△511	(△11.4%)
定期	**1,358**	1,330	28	(+2.1%)
計	**5,343**	5,826	△482	(△8.3%)

中部国際空港 主な新規就航／復便

行先	便数（往復）	開始時期	備考
台中（台湾）	週4便	2026年10月	新規就航
セブ（フィリピン）	週4便	2026年12月	新規就航
ソウル／仁川（韓国）	週7便	2026年12月	新規就航
バンコク／スワンナプーム（タイ）	週5便（深夜便）	2027年1月	約1年9カ月ぶり（復便）
フランクフルト（ドイツ）	週3便	2027年3月	約7年ぶり（復便）

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

交通事業における主な取り組み

運賃改定について随時検討を進めていくほか、事業構造改革に向けた継続的な取り組みなどを通じて、
安全を最優先に**持続可能な輸送サービスを提供**していく

運賃改定

■ 名鉄バス

- **2026年12月1日に運賃改定を実施予定**
  （2023年10月以来、約3年ぶり）
- 改定率：平均10%程度（初乗り190円→210円）
- 安全投資、処遇改善などへ充当

収益改善効果

約**6**億円／年

■ 豊橋鉄道

- **2027年5月に運賃改定を実施予定**
  （認可申請中）
  （2024年3月以来、約3年ぶり）
- 改定率：渥美線 約11.4%／市内線 約15.0%
- 安全投資、利便性向上、処遇改善などへ充当

収益改善効果

約**2**億円／年

事業構造改革

■ 効率化・生産性向上

- 名古屋鉄道において、駅業務や列車運行管理の効率化、保守業務の省力化（土木・電気・車両）、ワンマン運転区間の拡大などの取り組みにより、効率化や生産性向上を実現

収支改善効果

2019年度からの累計
約**39**億円／年

うち2025年度分
約**8**億円／年

線区の廃止

■ 広見線 新可児駅～御嵩駅間の廃止

- 名古屋鉄道と沿線市町で行ってきた協議結果を踏まえ、**当該線区の廃止を決定**（2029年4月1日廃止予定）

区間収支

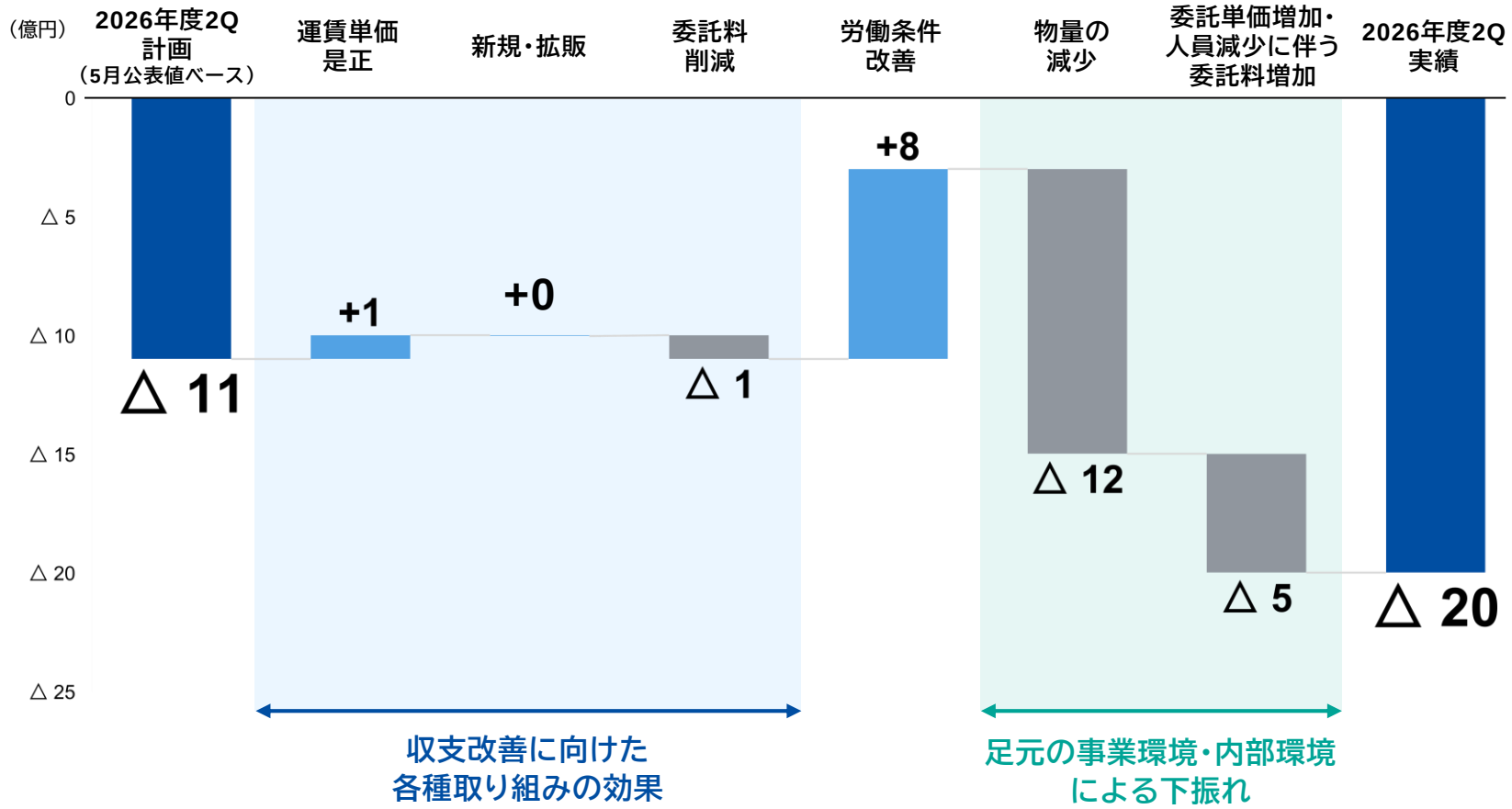
2025年度実績
約△**2**億円／年

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

トラック事業 概況

収支改善に向けた各種取り組みはほぼ期首の計画通り進み**前年比で大幅に改善**した一方、
物量の減少による収入の剥落や人員減少に伴う委託料の増加により、**計画比約9億円の下振れ**となった

トラック事業 営業利益の増減分析　計画比



名鉄NX運輸 トン単価・発送重量　前年比

（%）	1Q	2Q
トン単価	103.2	104.7
発送重量	100.4	95.7

トラック事業　営業利益改善 前年比

	改善額
単価上昇等による増収	＋5億円
人件費の減少	＋6億円
運送委託料の減少	＋24億円
その他影響	＋3億円
合計	＋38億円

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

不動産分譲事業 主要な指標

分譲マンションの引渡戸数は上半期実績では**一時的に前年度を下回るものの、通期では上回る見通し**

名鉄都市開発 分譲マンション引渡戸数（持分戸数） 地域別実績

（戸）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減	
名古屋	**71**	163	△92	（△56.4%）
首都圏	**126**	89	37	（+41.6%）
関西	**25**	158	△133	（△84.2%）
計	**222**	410	△188	（△45.9%）

名鉄都市開発 分譲マンション引渡戸数（持分戸数） 四半期別実績

- 今年度は完工・引渡が4Qに集中しているため、通期実績は前年度を上回る見通し

（戸）	2025年度	2026年度	
	実績	計画	実績
1Q	208	**104**	**74**
2Q	202	**184**	**148**
3Q	113	**154**	**-**
4Q	204	**460**	**-**
通期	727	**902**	**-**

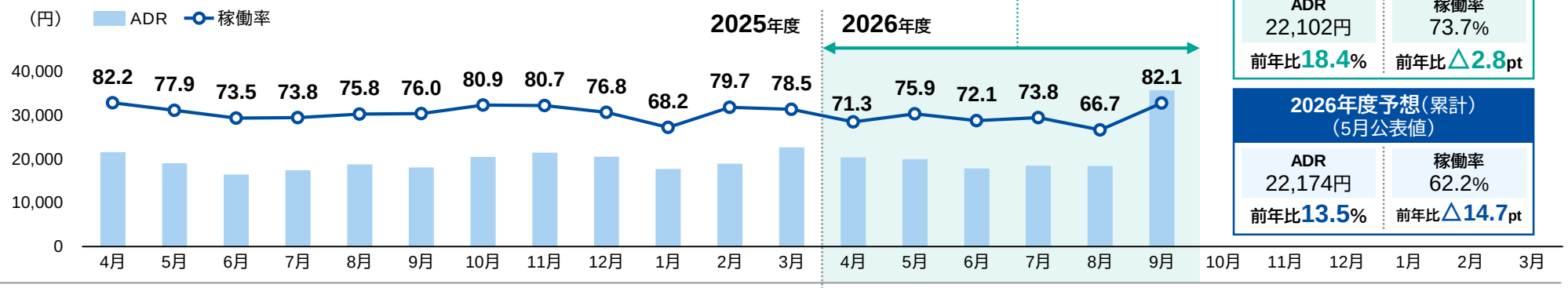
不動産分譲事業 新規販売物件（竣工予定含む）

	所在地／アクセス		総戸数（持分戸数）	引渡開始時期
メイツ本厚木	神奈川県厚木市	小田急小田原線「本厚木」駅 徒歩5分	113戸	2026年9月
ブランズタワー橋本	神奈川県相模原市	京王相模原線・JR横浜線・JR相模線「橋本」駅 徒歩4分	92戸	2026年9月
メイツ昭島	東京都昭島市	JR青梅線「昭島」駅 徒歩12分	233戸	2027年3月
プレティナレジデンス千種駅	愛知県名古屋市	地下鉄東山線・JR中央本線「千種」駅 徒歩3分	68戸	2027年3月
プレティナレジデンス大阪柏原	大阪府柏原市	JR大和路線・近鉄道明寺線「柏原」駅 徒歩8分	131戸	2027年3月
ウエリス近江八幡	滋賀県近江八幡市	JR東海道本線・近江鉄道八日市線「近江八幡」駅 徒歩2分	88戸	2027年3月

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

ホテル事業 主要な指標

名古屋市内シティホテルのADR（平均客室単価）・稼働率 月次推移



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ADR 前年同月比(%)	19.2	16.8	6.6	3.8	1.8	5.7	17.8	10.3	8.6	△1.6	7.4	22.0
稼働率 前年同月比(%)	3.1	△1.4	△8.3	△10.0	△0.9	0.0	0.5	△0.3	△3.0	△6.6	2.9	2.8

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ADR 前年同月比(%)	△5.4	4.7	8.5	6.0	△1.8	97.0
稼働率 前年同月比(%)	△10.9	△1.9	△1.5	0.0	△9.1	6.1

2026年度2Q実績（累計）

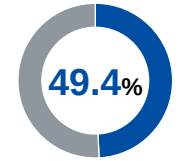
ADR	稼働率
22,102円	73.7%
前年比18.4%	前年比△2.8pt

2026年度予想（累計）（5月公表値）

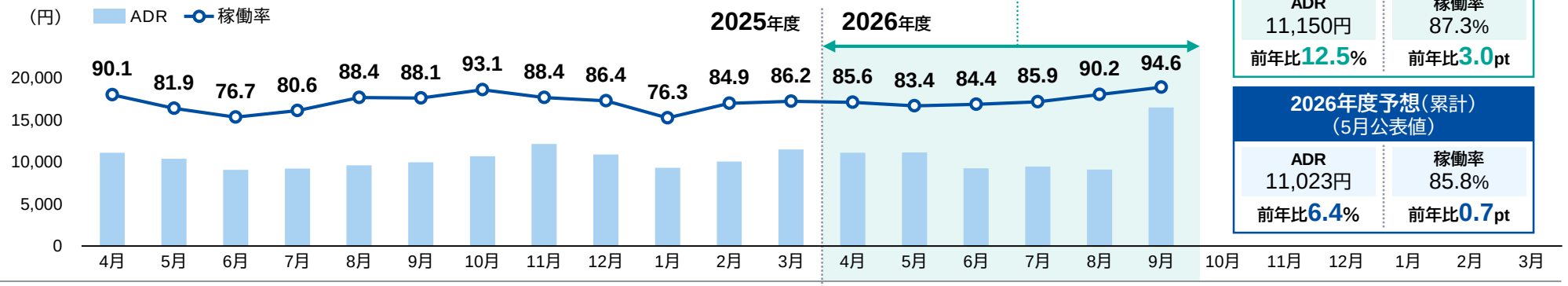
ADR	稼働率
22,174円	62.2%
前年比13.5%	前年比△14.7pt

（%）
100
80
60
40
20
0

2026年度 2Q実績 インバウンド比率



名古屋市内宿泊特化型ホテルのADR（平均客室単価）・稼働率 月次推移



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ADR 前年同月比(%)	15.5	14.5	8.1	5.4	2.5	7.6	17.5	11.7	11.2	8.4	8.9	20.4
稼働率 前年同月比(%)	5.5	6.3	△2.4	△5.0	1.3	2.1	6.5	△2.0	△1.9	△2.6	△1.9	0.4

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ADR 前年同月比(%)	△0.1	7.3	1.9	2.6	△5.1	65.7
稼働率 前年同月比(%)	△4.6	1.5	7.7	5.3	1.8	6.5

2026年度2Q実績（累計）

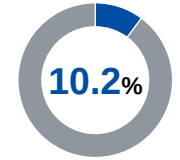
ADR	稼働率
11,150円	87.3%
前年比12.5%	前年比3.0pt

2026年度予想（累計）（5月公表値）

ADR	稼働率
11,023円	85.8%
前年比6.4%	前年比0.7pt

（%）
100
80
60
40
20
0

2026年度 2Q実績 インバウンド比率



Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

新セグメント　レジャー・生活サービス事業の概要

地域の賑わいや**人流創出**により**交通事業・不動産事業へのシナジー**を生み出す

ホテル事業

■ シティホテルなど

ホテルグランコート名古屋など、愛知県・岐阜県で計8施設を運営し、国内外から地域を訪れるお客さまへ豊かな滞在体験を提供



■ 宿泊特化ホテル

ホテルミュッセと名鉄インの2ブランドを、名古屋市内のほか首都圏や関西圏にも展開し、計12施設を運営



リテール事業

■ 物品販売事業

コンビニなどのフランチャイズ、オンセブンデイズや名鉄商店といった独自のリテールブランドを運営するほか、輸入車販売事業などを展開



■ 飲食・サービスエリア事業

東海エリアを中心に多数の飲食店舗を運営するほか、高速道路SAや道の駅においてフードコートや売店を運営



レジャー・サービスその他

■ 観光施設事業

野外民族博物館リトルワールドなどの観光施設を運営するほか、北アルプス・新穂高や中央アルプス・木曽駒ヶ岳など山岳ロープウェイを運行



■ 旅行業

全国に支店を展開し、国内外ツアーおよび修学旅行や法人向け団体のほか、自治体と連携した地方創生事業も展開

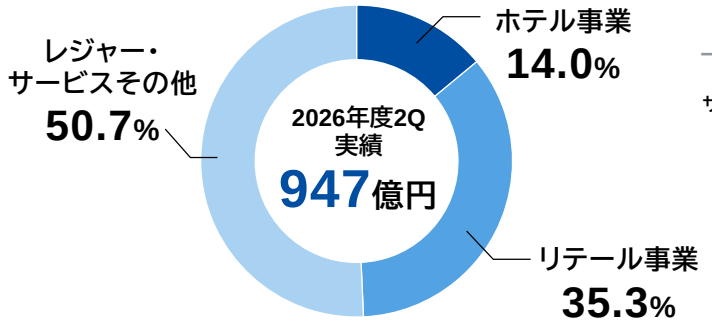


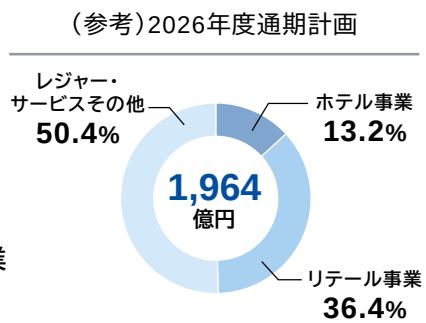
■ その他事業

0-2歳保育や民間学童、リハビリ型デイサービスなどを展開。子育て支援、健康増進を通じて地域住民のウェルビーイング向上に貢献



営業収益内訳※





※ 調整額を除く

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

新セグメント　航空・情報・技術サービス事業の概要

航空サービス事業

防災・医療・環境などの成長領域へ積極的に投資し、
収益成長を狙う

■ ヘリコプター・飛行機事業

全国トップクラスの医療輸送実績を誇るドクターヘリ（12道県16拠点、年間約4,500件出動）や報道ヘリを受託運航



■ 航空機整備事業

幅広いライセンスと高い整備品質で、ゼネラル・アビエーション業界において信頼を獲得。県警ヘリなど行政案件も積極的に受注（BtoG）

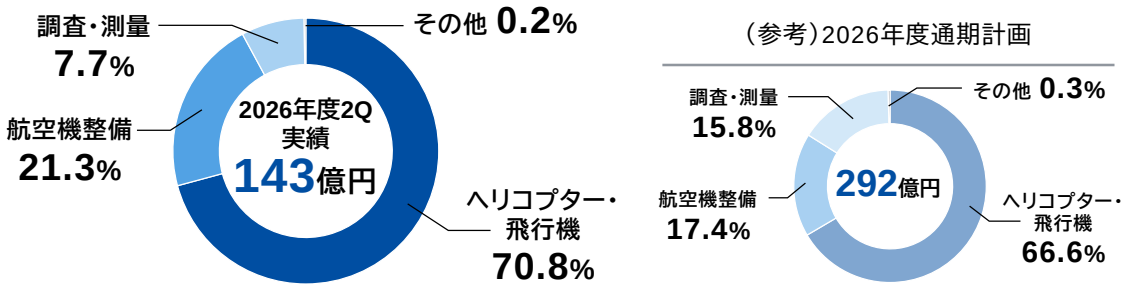


■ 調査・測量事業

国・自治体を中心に、エネルギー・防災・環境など様々な需要が見込まれる空間情報分野に注力。社会課題解決により社会インフラの安定確保に貢献



営業収益内訳



情報・技術サービス事業

交通事業の周辺領域として、**高い品質**を武器に
他地域の事業者にも様々なサービスを提供

■ 鉄道保守・電気設備工事事業

交通事業で培ったノウハウ、技術を活かし、社会インフラ・環境分野など、強みを発揮できる領域に注力



■ 自動車整備事業

長年培った高い技術力を活かし、事業用車両（バス・タクシー・トラックなど）を管理・整備



■ 建設工事事業

東海エリアを中心に、マンションや商業店舗の建設、設計・監理などを展開

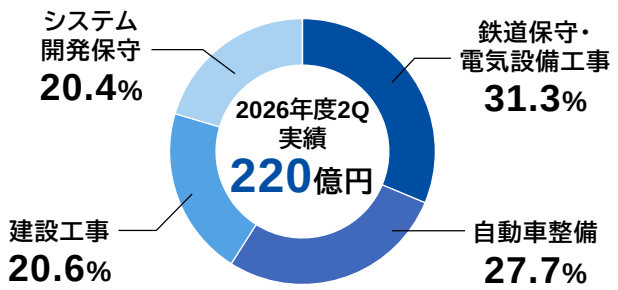


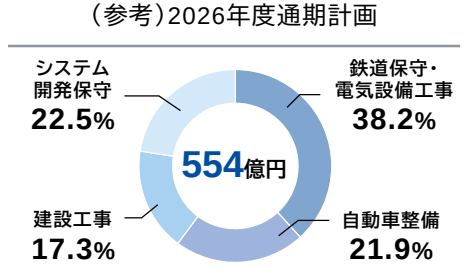
■ システム開発保守事業

グループ外の交通事業者（収入管理等）や空港会社（免税）など多様な顧客ニーズへの対応に強み



営業収益内訳





Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

愛知・名古屋2026における当社の取り組み

オフィシャルスポンサーとしての協力

オフィシャルスポンサーとして
大会期間中の安全・快適な輸送を担う

第20回アジア競技大会 概要

開催期間	9/19－10/4(16日間)
参加国	45か国(地域)
実施競技	43競技
選手団(選手・チーム役員)	約15,000人

第20回アジア競技大会
オフィシャルスポンサー

第5回アジアパラ競技大会 概要

開催期間	10/18－10/24(7日間)
参加国	45か国(地域)
実施競技	18競技
選手団(選手・チーム役員)	約4,000人

第5回アジアパラ競技大会
オフィシャルスポンサー

■ 大会への協力体制

- Tier3 オフィシャルスポンサー
  ＜輸送(鉄道)＞
- 大会期間中の安全・快適な輸送協力
- 多言語対応の強化、バリアフリー整備
- 広告等の現物協賛を通じた大会の
  機運醸成

需要の取り込みと業績影響

大会期間中の宿泊・飲食などの需要を取り込むことで、
収益・利益ともに期首想定を上回った

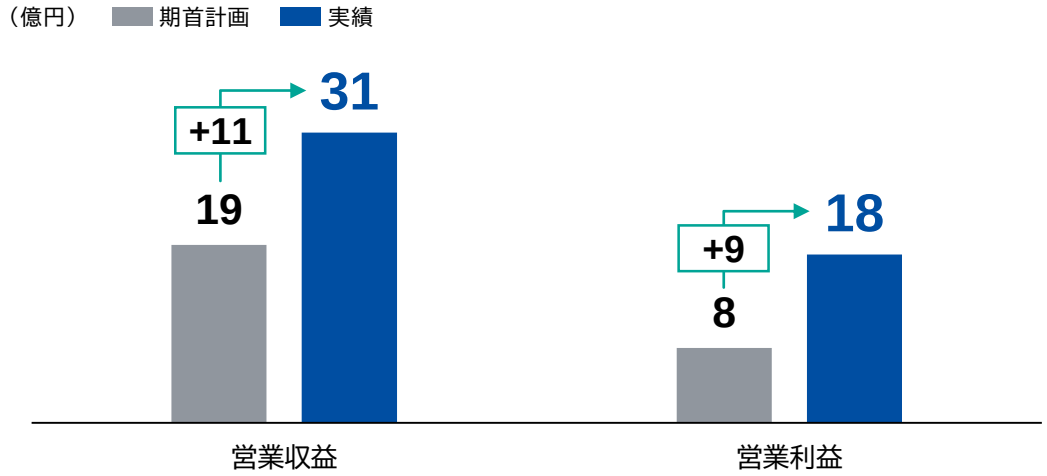
■ 交通事業(鉄道・バス・タクシー)

- 関係者向けオリジナルmanacaの発行
- 選手団や大会関係者輸送、会場シャトル輸送の受託、定期外旅客の増加 など

■ レジャー・生活サービス事業(ホテル・旅行)

- 選手団や大会関係者の宿泊・宴会場の提供、ハラル／ヴィーガン対応の食品供給
  など

2026年度2Q累計　営業収益・営業利益　実績



Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

4 Appendix

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

Ⅰ. 2027年3月期 第2四半期実績

※ 2026年4月よりセグメント表示を変更したため、前期実績を組み替えて表示しております。

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

2027年3月期 第2四半期決算サマリー

再掲

（億円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減		2026年度2Q 計画 （5月公表値ベース）	増減	
営業収益	**3,270**	3,356	△85	（△2.6%）	3,466	△195	（△5.6%）
営業利益	**219**	171	47	（+27.9%）	181	38	（+21.1%）
経常利益	**254**	193	61	（+31.8%）	203	51	（+25.1%）
親会社株主に帰属する中間純利益	**235**	112	122	（+108.9%）	165	70	（+42.5%）

対前年同期

- 営業収益は、アジア競技大会効果による増収があったものの、分譲マンション引渡戸数の減少や名鉄百貨店本店の閉店により全体では85億円の減収
- 利益面は、トラック事業やリテール事業の収支改善に加え、法人税等の減少により、親会社株主に帰属する中間純利益は、122億円増益し過去最高となる235億円

対計画

- 営業収益は、保有資産の売却時期変更などにより195億円の下振れ
- 営業利益は、不動産賃貸・パーキング事業の上振れや各事業における収入・費用の期ずれ要素もあり38億円の上振れ
- 親会社株主に帰属する中間純利益は、持分法投資利益の増加に加え、法人税等の減少もあり70億円の上振れ

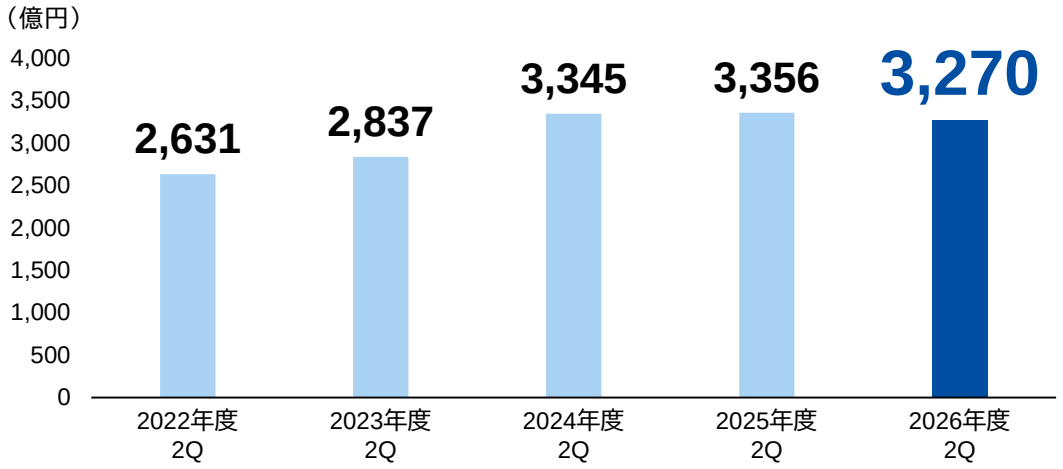
連結子会社および持分法適用会社の異動状況

- **連結子会社**：増加1社、減少10社（2026年9月末時点　100社）
- **持分法適用会社**：増加0社、減少0社（2026年9月末時点　15社）

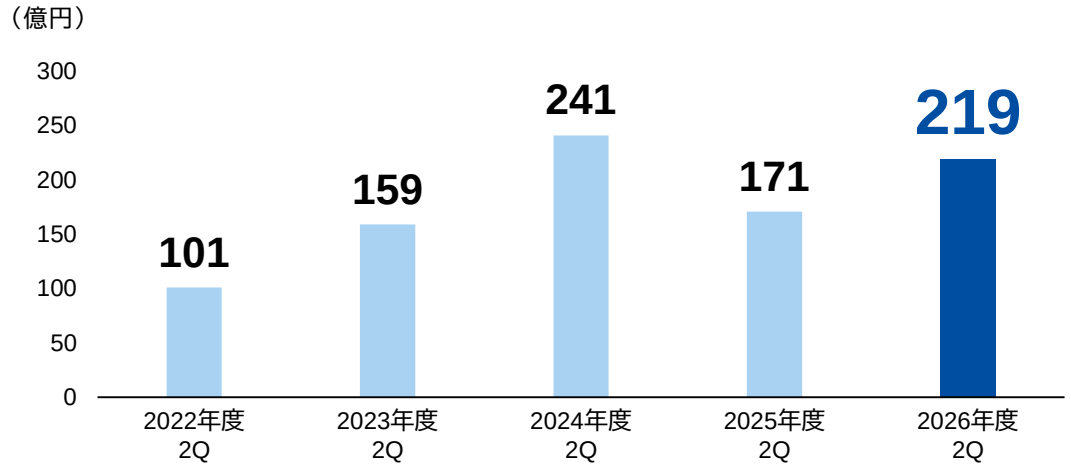
Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

連結業績の推移

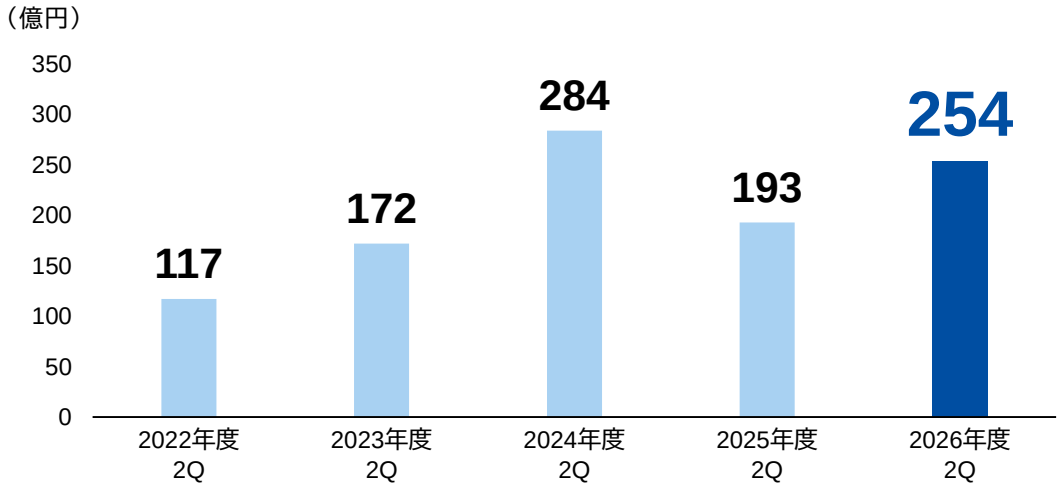
営業収益



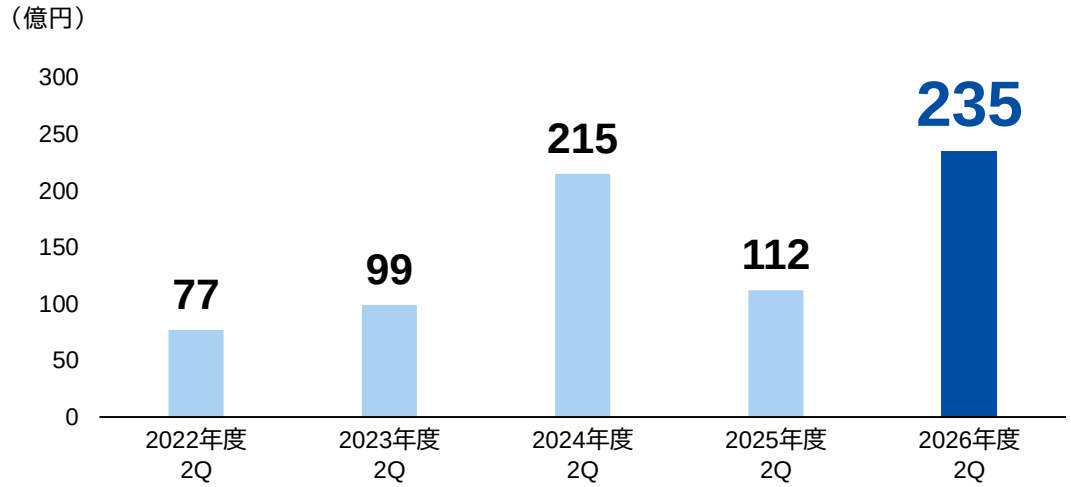
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する中間純利益



Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

セグメント別業績

対前年同期では、分譲マンション引渡戸数の減少に加え、名鉄百貨店本店の閉店や国際貨物子会社の譲渡による減収が目立つものの、**アジア競技大会効果の取り込みや着実な収支改善**もあり、不動産事業を除く**各セグメントで増益**

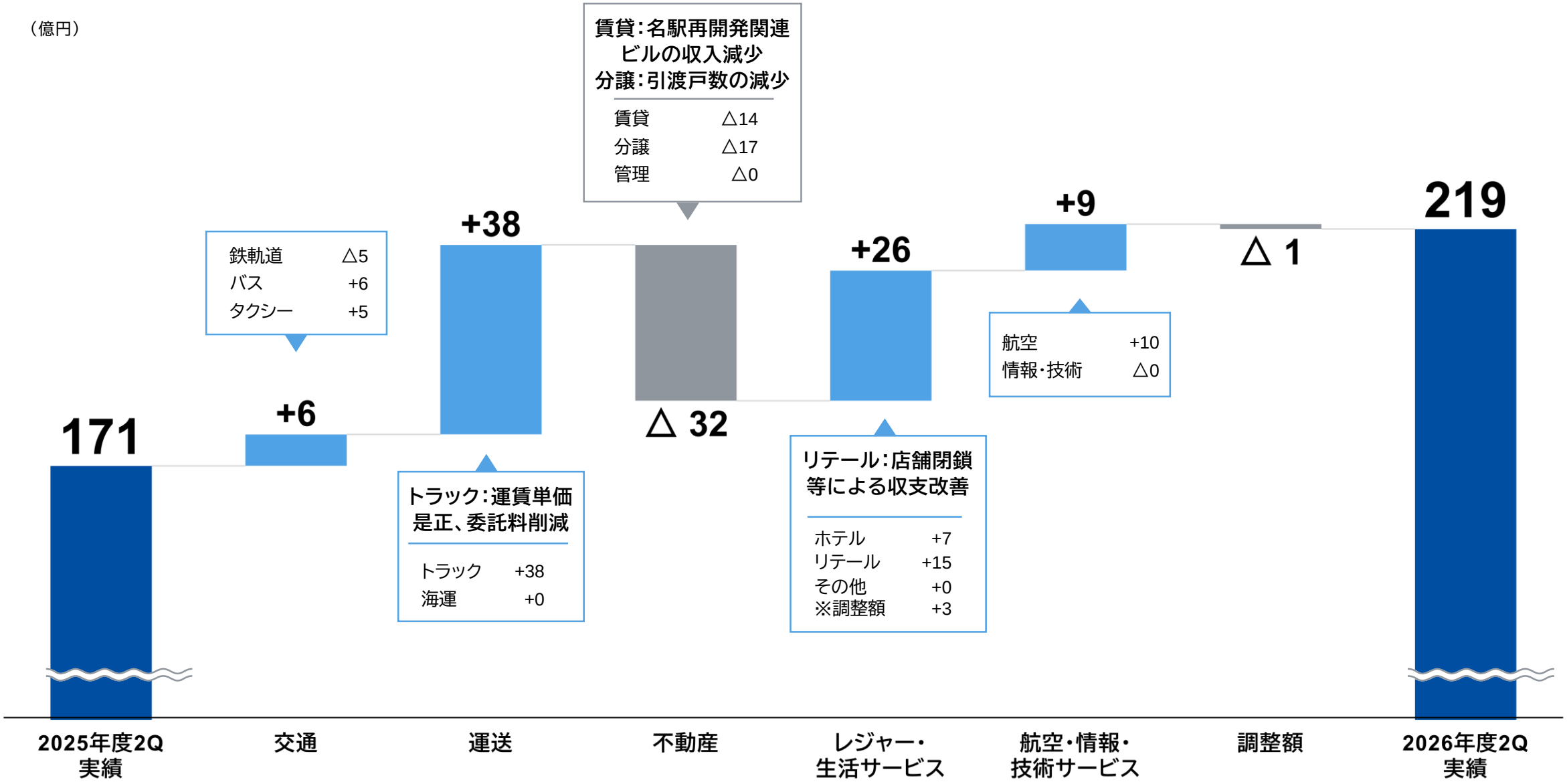
（億円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減		2026年度2Q 計画 （5月公表値ベース）	増減	
営業収益	**3,270**	**3,356**	**△ 85**	**(△2.6%)**	**3,466**	**△ 195**	**(△5.6%)**
交通事業	**927**	887	40	(+4.6%)	919	7	(+0.9%)
運送事業	**831**	853	△ 21	(△2.6%)	840	△ 9	(△1.1%)
不動産事業	**464**	562	△ 98	(△17.4%)	629	△ 165	(△26.2%)
レジャー・生活サービス事業	**938**	976	△ 37	(△3.8%)	959	△ 21	(△2.2%)
航空・情報・技術サービス事業	**357**	310	47	(+15.2%)	351	6	(+1.8%)
調整額	**△ 248**	△ 232	△ 15	(-)	△ 234	△ 14	(-)
営業利益	**219**	**171**	**47**	**(+27.9%)**	**181**	**38**	**(+21.1%)**
交通事業	**130**	124	6	(+5.2%)	111	19	(+17.8%)
運送事業	**△ 9**	△ 48	38	(-)	0	△ 10	(-)
不動産事業	**41**	73	△ 32	(△43.7%)	31	10	(+32.3%)
レジャー・生活サービス事業	**37**	10	26	(+242.6%)	29	7	(+25.8%)
航空・情報・技術サービス事業	**21**	11	9	(+84.2%)	9	11	(+129.6%)
調整額	**△ 1**	△ 0	△ 1	(-)	△ 0	△ 0	(-)

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

セグメント別営業利益の増減分析 対前年同期

再掲

（億円）

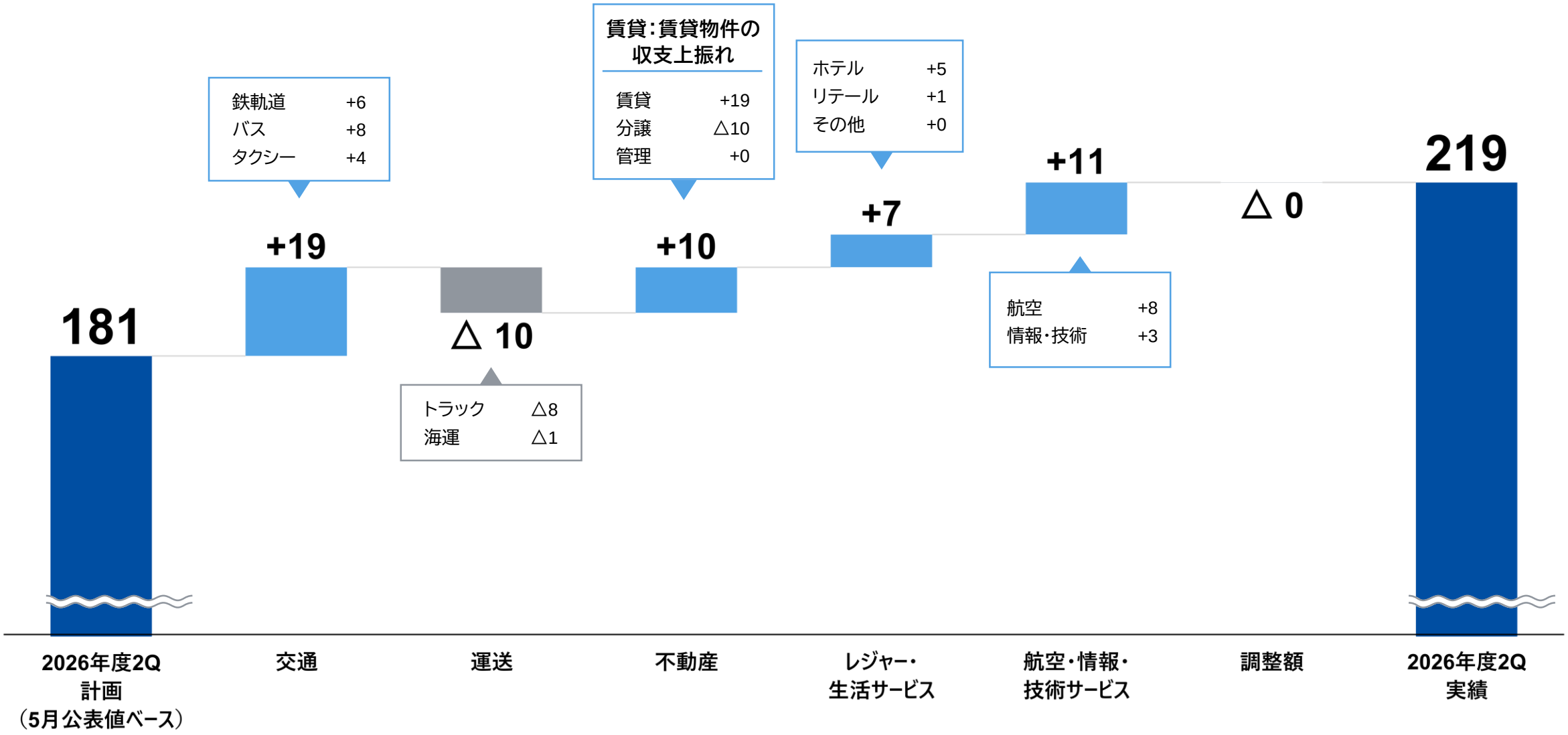


Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

セグメント別営業利益の増減分析 対計画

再掲

（億円）

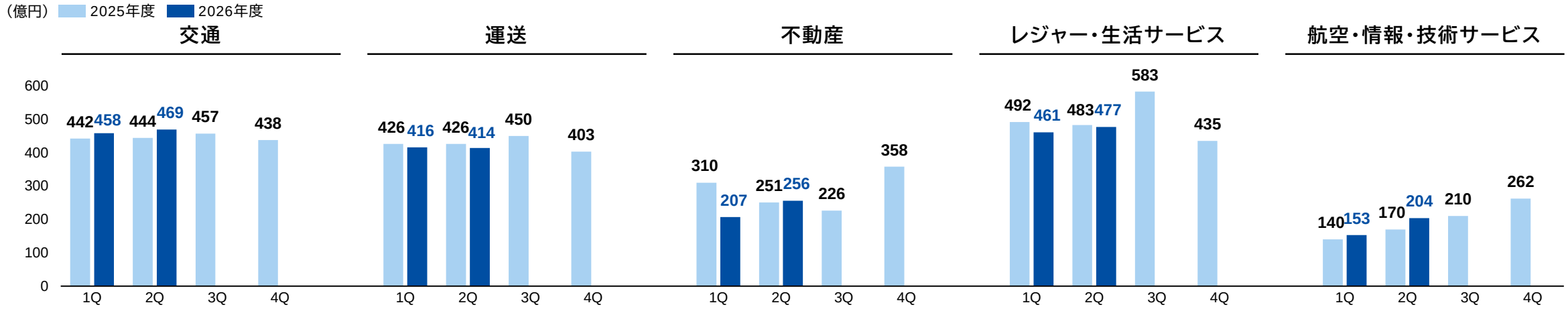


Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

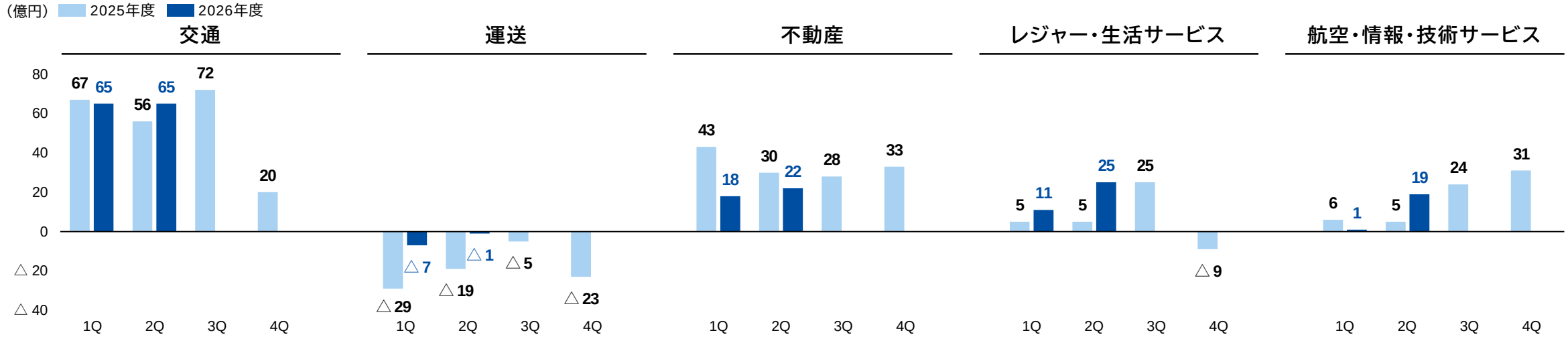
セグメント別業績 四半期推移

再掲

営業収益



営業利益



Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

交通事業 概況

（億円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減		摘要	2026年度2Q 計画 （5月公表値ベース）	増減	
営業収益	**927**	887	40	(+4.6%)		919	7	(+0.9%)
鉄軌道事業	**517**	508	9	(+1.8%)	（＋）名鉄　輸送人員 +1.7%	521	△ 4	(△0.8%)
バス事業	**291**	275	15	(+5.7%)	（＋）アジア競技大会効果	287	4	(+1.4%)
タクシー事業	**130**	113	17	(+15.1%)	（＋）運賃改定・アジア競技大会効果	121	8	(+7.2%)
調整額	**△ 12**	△ 10	△ 1	(-)		△ 11	△ 0	(-)
営業利益	**130**	124	6	(+5.2%)		111	19	(+17.8%)
鉄軌道事業	**87**	92	△ 5	(△5.4%)	（△）減価償却費・人件費増	80	6	(+8.5%)
バス事業	**32**	26	6	(+23.1%)		24	8	(+36.2%)
タクシー事業	**9**	4	5	(+131.7%)		5	4	(+93.0%)
調整額	**0**	1	△ 0	(-)		1	△ 0	(-)

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

交通事業

鉄軌道事業（名古屋鉄道）主要な指標①

再掲

輸送人員（全線）

（千人）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減	
定期外	**63,945**	62,636	1,309	(+2.1%)
通勤	**78,414**	76,736	1,678	(+2.2%)
通学	**52,170**	51,824	346	(+0.7%)
定期	**130,584**	128,560	2,024	(+1.6%)
計	**194,529**	191,196	3,333	(+1.7%)

旅客収入（全線）

（百万円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減	
定期外	**27,964**	27,679	285	(+1.0%)
通勤	**16,847**	16,545	302	(+1.8%)
通学	**3,680**	3,674	6	(+0.2%)
定期	**20,528**	20,219	308	(+1.5%)
計	**48,492**	47,899	593	(+1.2%)

営業費内訳

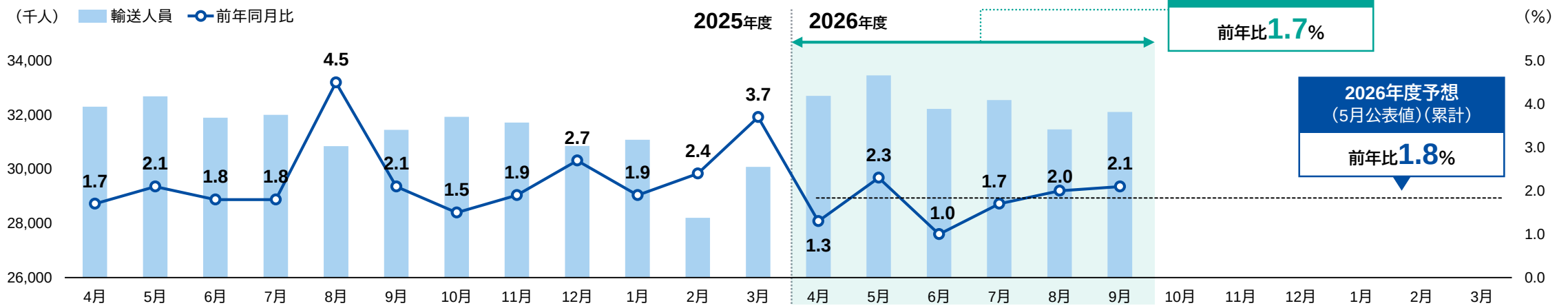
（億円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減	
人件費	**183**	176	7	(+4.0%)
燃料費（電力料）	**39**	38	1	(+2.7%)
修繕費	**29**	31	△ 1	(△5.0%)
その他経費	**63**	63	0	(+0.1%)
諸税	**20**	20	△ 0	(△2.3%)
減価償却費	**84**	76	7	(+9.9%)
計	**421**	407	13	(+3.4%)

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

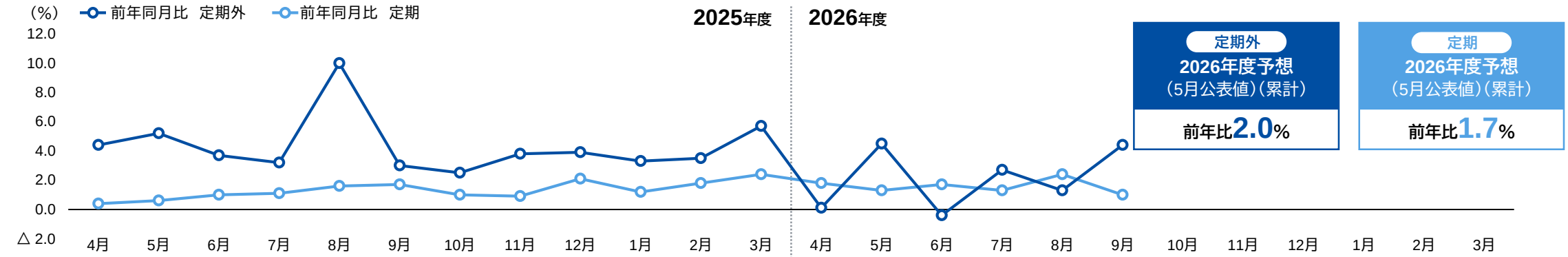
交通事業

鉄軌道事業（名古屋鉄道）主要な指標②

輸送人員の月次推移



定期外・定期別　輸送人員の月次推移



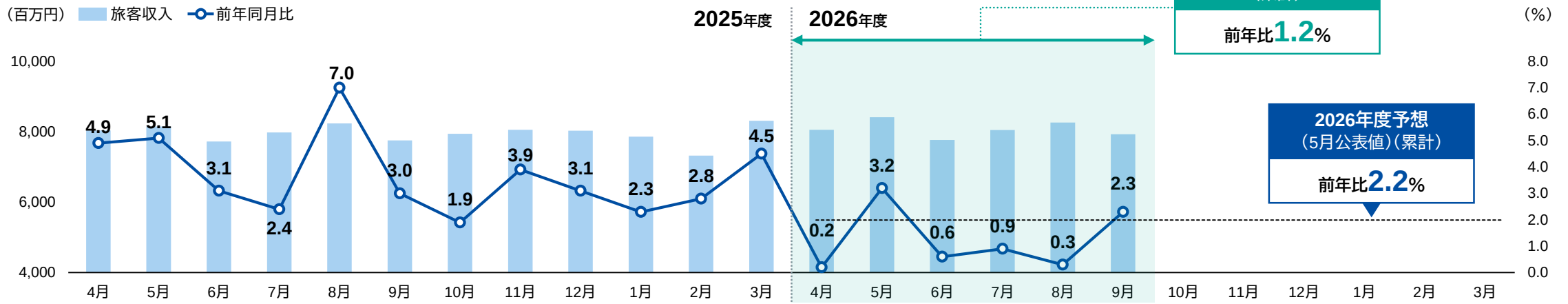
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前年同月比 定期外(%)	4.4	5.2	3.7	3.2	10.0	3.0	2.5	3.8	3.9	3.3	3.5	5.7	0.1	4.5	△0.4	2.7	1.3	4.4						
前年同月比 定期(%)	0.4	0.6	1.0	1.1	1.6	1.7	1.0	0.9	2.1	1.2	1.8	2.4	1.8	1.3	1.7	1.3	2.4	1.0						

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

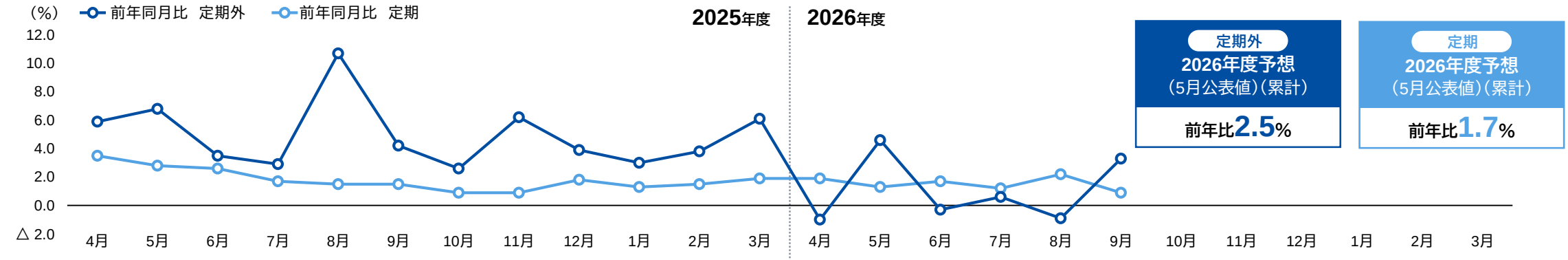
交通事業

鉄軌道事業（名古屋鉄道）主要な指標③

旅客収入の月次推移



定期外・定期別　旅客収入の月次推移



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
前年同月比 定期外(%)	5.9	6.8	3.5	2.9	10.7	4.2	2.6	6.2	3.9	3.0	3.8	6.1	△1.0	4.6	△0.3	0.6	△0.9	3.3						
前年同月比 定期(%)	3.5	2.8	2.6	1.7	1.5	1.5	0.9	0.9	1.8	1.3	1.5	1.9	1.9	1.3	1.7	1.2	2.2	0.9						

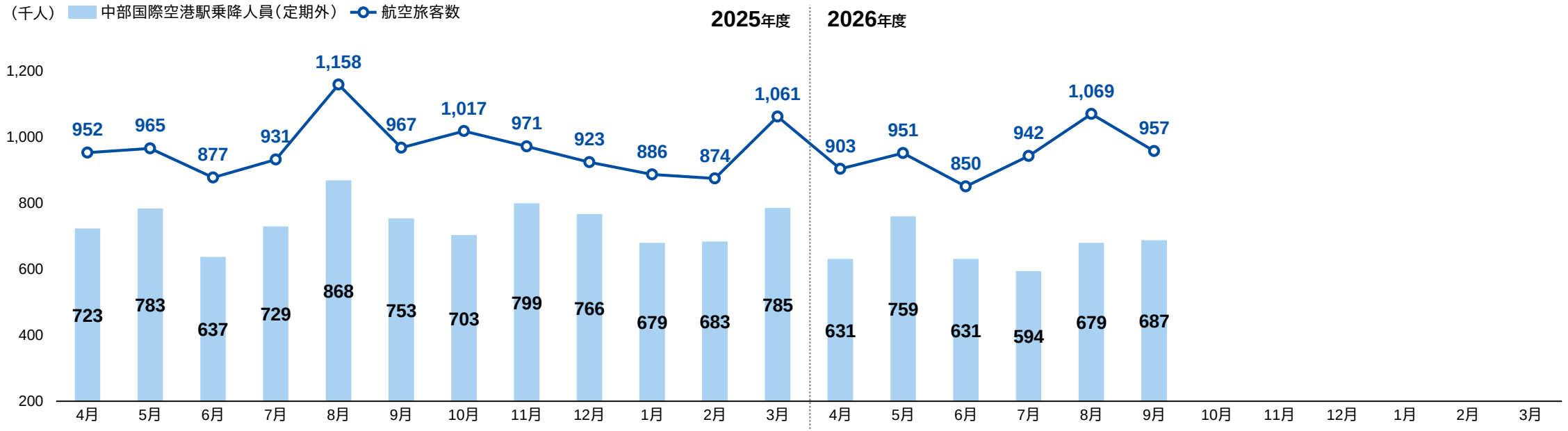
Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

鉄軌道事業（名古屋鉄道）主要な指標④

乗降人員（中部国際空港駅）

（千人）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減	
定期外	**3,984**	4,495	△ 511	(△11.4%)
定期	**1,358**	1,330	28	(+2.1%)
計	**5,343**	5,826	△ 482	(△8.3%)

中部国際空港駅乗降人員（定期外）と航空旅客数※



※出典：中部国際空港HP　中部国際空港実績一覧より
※2026年8月、9月は速報値で作成

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

運送事業 概況

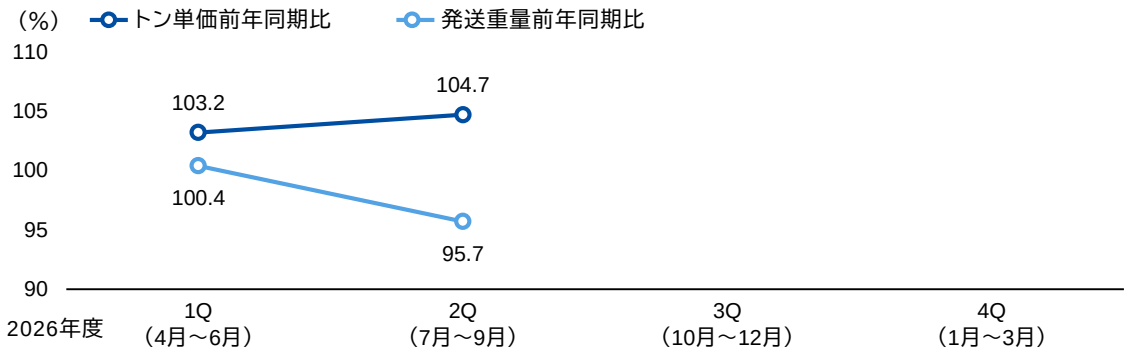
（億円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減		摘要	2026年度2Q 計画 （5月公表値ベース）	増減	
営業収益	**831**	853	△ 21	(△2.6%)		840	△ 9	(△1.1%)
トラック事業	**890**	940	△ 50	(△5.4%)	（△）国際貨物子会社譲渡	915	△ 24	(△2.7%)
海運事業	**104**	100	4	(+4.2%)		102	2	(+2.1%)
調整額	**△ 163**	△ 188	24	(-)		△ 177	13	(-)
営業利益	**△ 9**	△ 48	38	(-)		0	△ 10	(-)
トラック事業	**△ 20**	△ 58	38	(-)	（＋）運送委託料・人件費減	△ 11	△ 8	(-)
海運事業	**10**	10	0	(+7.3%)		12	△ 1	(△8.9%)
調整額	**△ 0**	△ 0	△ 0	(-)		0	△ 0	(-)

■ トラック事業　主要な指標

トン単価・発送重量の2Q累計前年同期比※

（%）	2026年度2Q 実績
トン単価	**103.9**
発送重量	**98.1**

トン単価・発送重量の四半期別前年同期比推移※



※ 名鉄NX運輸単体の数値

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

不動産事業 概況

（億円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減		摘要	2026年度2Q 計画 （5月公表値ベース）	増減	
営業収益	**464**	562	△ 98	(△17.4%)		629	△ 165	(△26.2%)
不動産賃貸・パーキング事業	**311**	325	△ 14	(△4.4%)	(△) 名駅再開発関連ビル収入減	305	5	(+1.9%)
不動産分譲事業	**124**	210	△ 85	(△40.7%)	(△) 関西・名古屋での分譲マンション引渡戸数減	289	△ 164	(△56.9%)
不動産管理事業	**83**	75	8	(+11.1%)		84	△ 0	(△0.6%)
調整額	**△ 55**	△ 48	△ 6	(-)		△ 50	△ 5	(-)
営業利益	**41**	73	△ 32	(△43.7%)		31	10	(+32.3%)
不動産賃貸・パーキング事業	**38**	52	△ 14	(△27.3%)		18	19	(+105.9%)
不動産分譲事業	**0**	18	△ 17	(△95.6%)		11	△ 10	(△92.9%)
不動産管理事業	**2**	2	△ 0	(△9.6%)	(△) 人件費増	2	0	(+7.0%)
調整額	**0**	0	△ 0	(-)		△ 0	0	(-)

不動産賃貸・パーキング事業 営業収益内訳

（億円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減	
賃貸	**185**	213	△ 27	(△12.8%)
パーキング	**125**	112	12	(+11.5%)

※ 名鉄協商　駐車場保有台数　2025年度2Q　91,537台
2026年度2Q　98,205台(＋6,668台)

不動産分譲事業 主な営業収益内訳

（億円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減	
マンション	**118**	189	△ 70	(△37.3%)
資産売却	**5**	17	△ 12	(△69.5%)

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

不動産賃貸・パーキング事業／不動産分譲事業 主要な指標

名駅地区主要物件※の坪当たり賃料単価 前年同期比

（%）	2026年度2Q 実績
坪当たり賃料単価	**101.3**

名駅地区主要物件※の空室率

（%）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績
空室率	**0.0**	4.7

※ 2026年9月時点における当社グループ保有の名駅地区オフィス物件

名鉄都市開発 分譲マンション引渡戸数（持分戸数）

（戸）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減
名古屋	**71**	163	△92（△56.4%）
首都圏	**126**	89	37（+41.6%）
関西	**25**	158	△133（△84.2%）
計	**222**	410	△188（△45.9%）

不動産分譲事業 主な新規販売物件（2026年4月～9月引渡開始）

	所在地 / アクセス	総戸数（持分戸数）	引渡開始時期
メイツ本厚木	神奈川県厚木市 小田急小田原線「本厚木」駅 徒歩5分	113戸	2026年9月
ブランズタワー橋本	神奈川県相模原市 京王相模原線・JR横浜線・JR相模線「橋本」駅 徒歩4分	92戸	2026年9月

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

レジャー・生活サービス事業 概況

（億円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減		摘要	2026年度2Q 計画 （5月公表値ベース）	増減	
営業収益	**938**	976	△ 37	(△3.8%)		959	△ 21	(△2.2%)
ホテル事業	**132**	122	10	(+8.8%)	(+) アジア競技大会効果	125	7	(+5.8%)
リテール事業	**334**	408	△ 74	(△18.3%)	(△) 名鉄百貨店閉店による収入剥落	351	△ 17	(△5.0%)
レジャー・サービスその他	**480**	459	21	(+4.6%)	(+) アジア競技大会効果	490	△ 9	(△2.0%)
調整額	**△ 8**	△ 13	4	(-)		△ 7	△ 1	(-)
営業利益	**37**	10	26	(+242.6%)		29	7	(+25.8%)
ホテル事業	**13**	6	7	(+119.0%)		8	5	(+65.9%)
リテール事業	**3**	△ 12	15	(-)	(+) 店舗閉鎖などによる収支改善	1	1	(+67.0%)
レジャー・サービスその他	**20**	19	0	(+0.9%)	(△) 人件費増	19	0	(+4.2%)
調整額	**△ 0**	△ 3	3	(-)		△ 0	0	(-)

■ ホテル事業 主要な指標

ADR（平均客室単価）

（円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減	
名古屋市内 シティホテル	**22,102**	18,667	3,435	(+18.4%)
名古屋市内 宿泊特化型ホテル	**11,150**	9,912	1,238	(+12.5%)

稼働率

（%）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減
名古屋市内 シティホテル	**73.7**	76.5	△ 2.8pt
名古屋市内 宿泊特化型ホテル	**87.3**	84.3	3.0pt

インバウンド比率

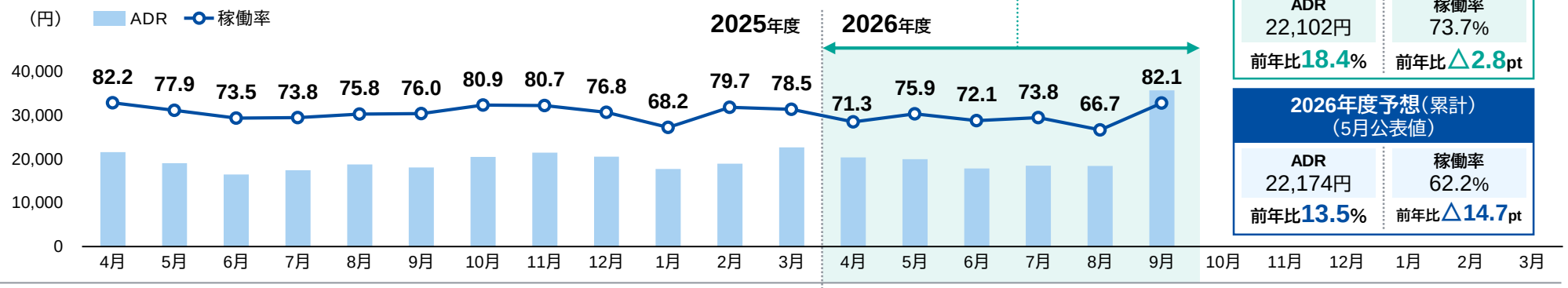
（%）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減
名古屋市内 シティホテル	**49.4**	42.0	7.4pt
名古屋市内 宿泊特化型ホテル	**10.2**	11.6	△ 1.4pt

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

ホテル事業 主要な指標

再掲

名古屋市内シティホテルのADR（平均客室単価）・稼働率 月次推移



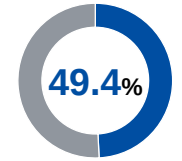
2026年度2Q実績（累計）

ADR	稼働率
22,102円	73.7%
前年比18.4%	前年比△2.8pt

2026年度予想（累計）（5月公表値）

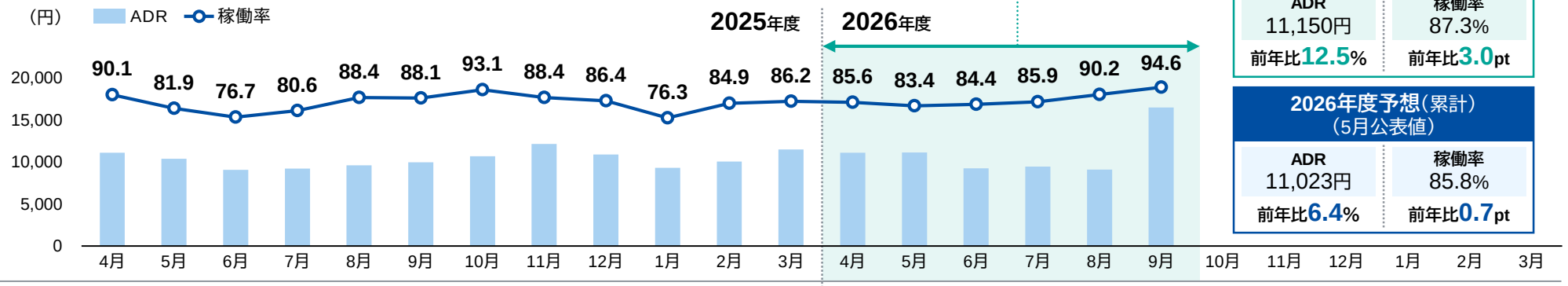
ADR	稼働率
22,174円	62.2%
前年比13.5%	前年比△14.7pt

2026年度 2Q実績 インバウンド比率



	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ADR 前年同月比(%)	19.2	16.8	6.6	3.8	1.8	5.7	17.8	10.3	8.6	△1.6	7.4	22.0	△5.4	4.7	8.5	6.0	△1.8	97.0
稼働率 前年同月比(%)	3.1	△1.4	△8.3	△10.0	△0.9	0.0	0.5	△0.3	△3.0	△6.6	2.9	2.8	△10.9	△1.9	△1.5	0.0	△9.1	6.1

名古屋市内宿泊特化型ホテルのADR（平均客室単価）・稼働率 月次推移



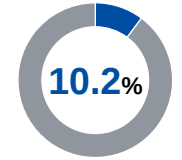
2026年度2Q実績（累計）

ADR	稼働率
11,150円	87.3%
前年比12.5%	前年比3.0pt

2026年度予想（累計）（5月公表値）

ADR	稼働率
11,023円	85.8%
前年比6.4%	前年比0.7pt

2026年度 2Q実績 インバウンド比率



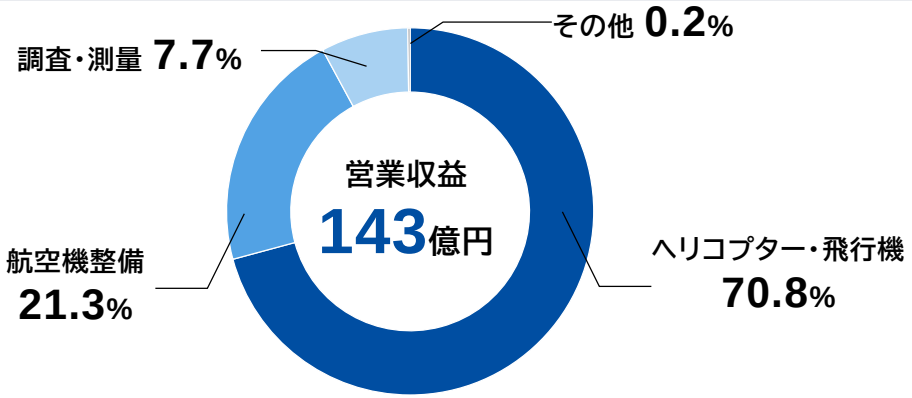
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ADR 前年同月比(%)	15.5	14.5	8.1	5.4	2.5	7.6	17.5	11.7	11.2	8.4	8.9	20.4	△0.1	7.3	1.9	2.6	△5.1	65.7
稼働率 前年同月比(%)	5.5	6.3	△2.4	△5.0	1.3	2.1	6.5	△2.0	△1.9	△2.6	△1.9	0.4	△4.6	1.5	7.7	5.3	1.8	6.5

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

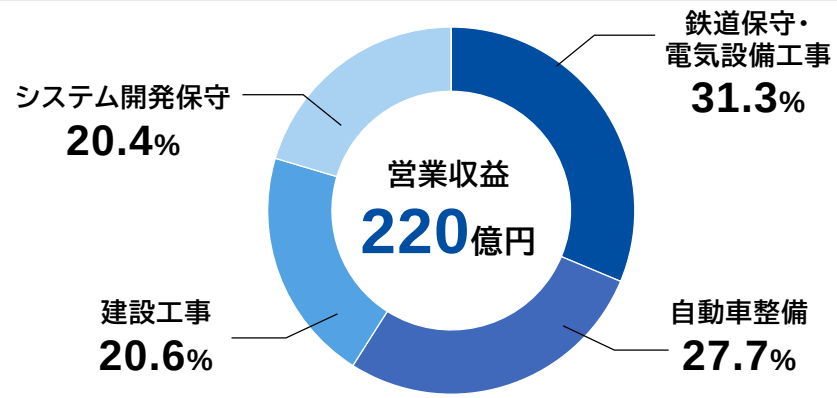
航空・情報・技術サービス事業 概況

（億円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減		摘要	2026年度2Q 計画 （5月公表値ベース）	増減	
営業収益	**357**	310	47	(+15.2%)		351	6	(+1.8%)
航空サービス事業	**143**	129	13	(+10.8%)	(+) ヘリコプター事業の受注増	137	6	(+4.8%)
情報・技術サービス事業	**220**	186	33	(+17.8%)	(+) 建設・設備工事の受注増	220	△ 0	(△0.1%)
調整額	**△ 6**	△ 5	△ 0	(-)		△ 5	△ 0	(-)
営業利益	**21**	11	9	(+84.2%)		9	11	(+129.6%)
航空サービス事業	**14**	4	10	(+235.0%)		5	8	(+154.0%)
情報・技術サービス事業	**6**	7	△ 0	(△7.7%)	(△) 人件費増	3	3	(+78.2%)
調整額	**△ 0**	△ 0	0	(-)		△ 0	0	(-)

航空サービス事業 営業収益内訳



情報・技術サービス事業 営業収益内訳



Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

営業外損益・特別損益

（億円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減額	摘　要	2026年度2Q 計画 （5月公表値ベース）	増減額
営業外収益	**75**	48	26		61	13
受取利息	**2**	2	0		1	0
受取配当金	**16**	15	1		14	2
持分法による投資利益	**49**	22	26		40	8
その他	**7**	8	△ 1		5	2
営業外費用	**40**	27	13		39	1
支払利息	**33**	22	11		35	△ 1
その他	**6**	4	2		4	2
営業外損益　計	**35**	21	13		22	12
特別利益	**26**	79	△ 52		15	11
工事負担金等受入額	**9**	14	△ 5	（前期）知多新線　一般国道247号交差事業等（名鉄）	4	4
投資有価証券売却益	**7**	0	6		1	5
固定資産売却益	**5**	4	1		3	2
負ののれん発生益	**3**	―	3	（当期）矢作地所　事業吸収分割	3	0
関係会社株式交換益	**―**	54	△ 54	（前期）中京テレビ放送株式交換益	―	―
その他	**1**	5	△ 4		2	△ 0
特別損失	**28**	42	△ 14		14	13
固定資産除却損	**12**	3	8		8	3
工事負担金等圧縮額	**8**	12	△ 3	（前期）知多新線　一般国道247号交差事業等（名鉄）	4	3
減損損失	**4**	2	2		0	3
店舗閉鎖損失引当金繰入額	**―**	12	△ 12		―	―
その他	**2**	11	△ 9		0	2
特別損益　計	**△ 1**	37	△ 38		0	△ 2

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

連結貸借対照表

（億円）	2026年度2Q 実績	2025年度 実績	増減額	摘要
流動資産	**2,910**	2,723	186	分譲マンションの建設等による増加
固定資産	**13,554**	13,124	429	
有形固定資産	**11,163**	10,964	199	設備投資による増加
無形固定資産	**173**	177	△ 3	
投資その他の資産	**2,216**	1,983	233	保有上場株式の時価上昇による投資有価証券の増加
資産合計	**16,464**	15,848	615	
流動負債	**3,952**	3,702	249	コマーシャル・ペーパーの発行
固定負債	**7,047**	6,973	73	長期借入金の増加
負債合計	**10,999**	10,676	323	
純資産合計	**5,465**	5,172	292	親会社株主に帰属する中間純利益 +235 剰余金の配当 △78
負債純資産合計	**16,464**	15,848	615	
連結有利子負債合計	**7,290**	6,883	407	〔参考〕純有利子負債残高 6,760（前期末比 +450）
自己資本比率	**31.3%**	30.6%	0.7pt	

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

連結キャッシュ・フロー計算書

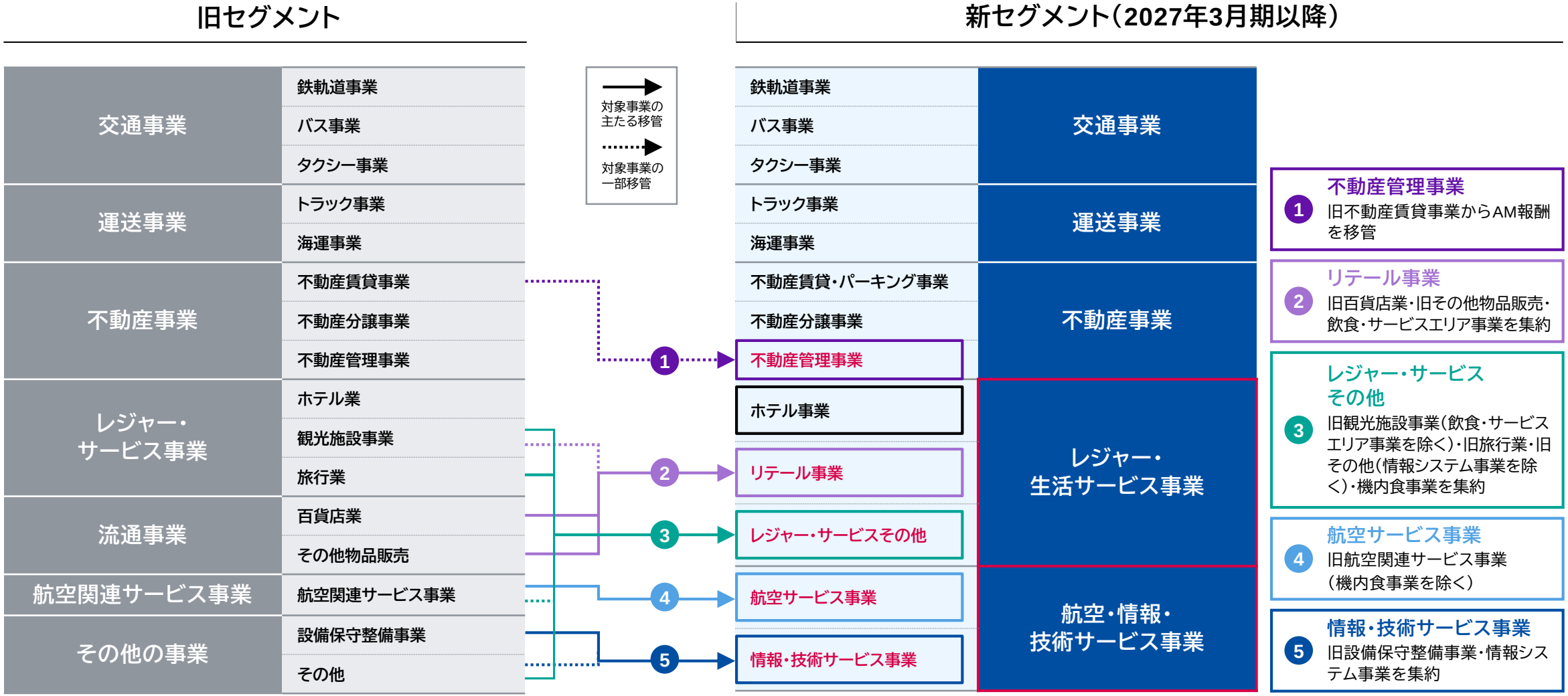
（億円）	2026年度2Q 実績	2025年度2Q 実績	増減額	摘要
営業活動によるキャッシュ・フロー	**125**	165	△ 39	棚卸資産の増減額 △118 仕入債務の増減額 +55
投資活動によるキャッシュ・フロー	**△ 492**	△ 876	383	固定資産の取得による支出 +450 工事負担金等受入による収入 △75
財務活動によるキャッシュ・フロー	**324**	581	△ 256	長期借入れによる収入 △233
現金及び現金同等物の期末残高	**525**	435	89	

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

参考

セグメント変更について

- 2026年4月よりセグメント区分とセグメント名称の一部を変更



Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

Ⅱ. 2027年3月期 通期業績予想

※ 2026年5月公表時点から修正しておりません。

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

2027年3月期 通期業績予想サマリー

再掲　数値変更なし

（億円）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減	
営業収益	**7,340**	6,915	424	（+6.1%）
営業利益	**450**	361	88	（+24.4%）
経常利益	**470**	383	86	（+22.5%）
親会社株主に帰属する当期純利益	**390**	229	160	（+69.9%）

業績予想の据え置きについて

- 通期の連結業績予想について、上期実績としては、各利益段階において当初の想定を上回って推移しているものの、足元では燃料価格が高止まりする中、政府から燃料補助の段階的な縮小方針が出されていることや、一段の物価高への懸念、さらなる金利上昇など先行き不透明な状況が続いている。そのような状況を踏まえ、連結全体としては、業績予想は据え置きとする。

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

セグメント別業績予想

数値変更なし

営業収益は、名鉄百貨店本店の閉店があったレジャー・生活サービス事業で減収となるものの、
不動産事業を中心に増収を見込み**全体で増収**を予想。営業利益は、費用増を見込む交通事業や不動産事業では
減益となるものの、大幅な収支改善となる**運送事業やレジャー・生活サービス事業を中心に全体で増益となる見込み**

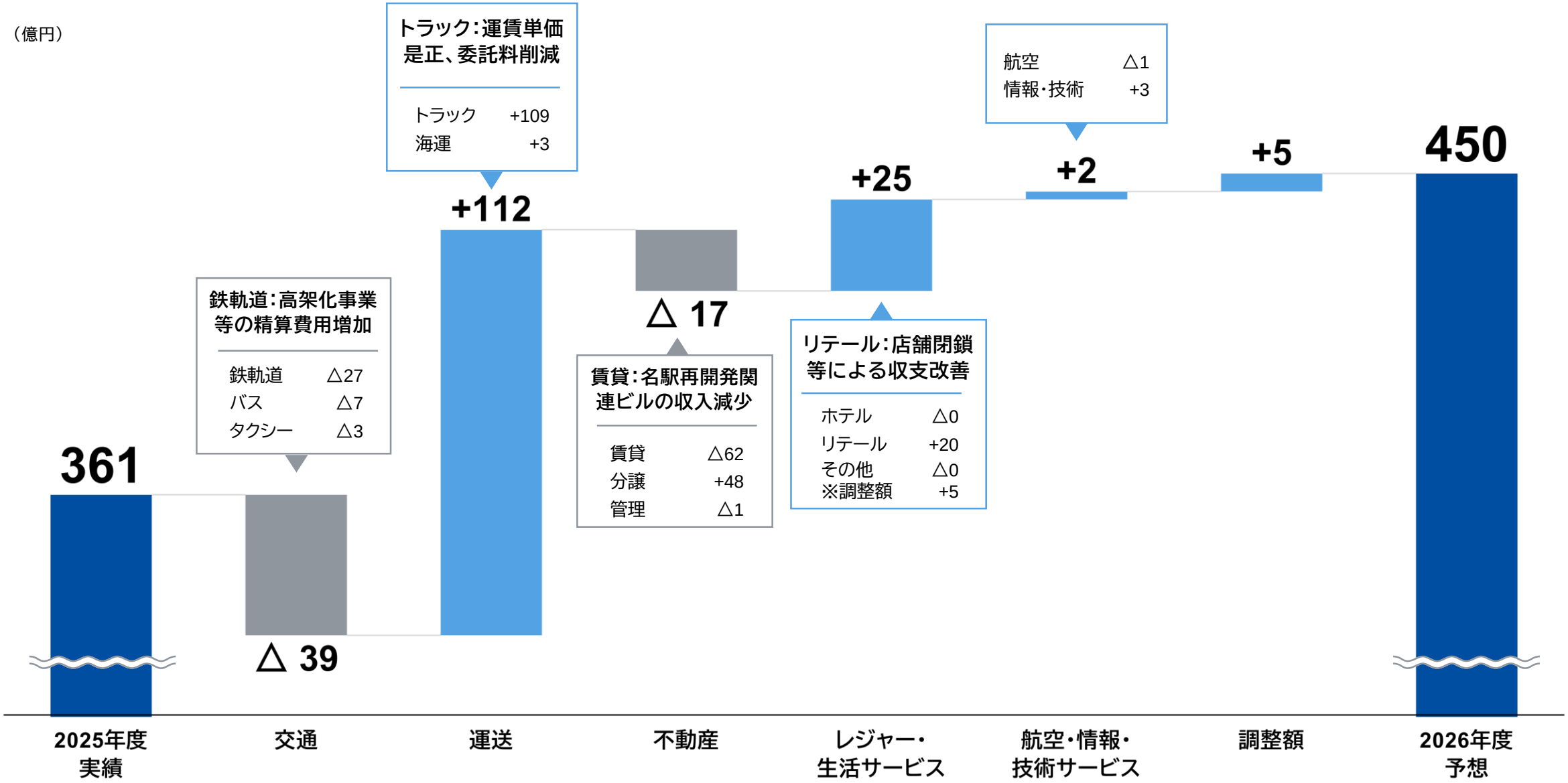
（億円）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減	
営業収益	**7,340**	**6,915**	**424**	**(+6.1%)**
交通事業	**1,835**	1,782	52	(+2.9%)
運送事業	**1,697**	1,707	△ 10	(△0.6%)
不動産事業	**1,520**	1,147	372	(+32.4%)
レジャー・生活サービス事業	**1,948**	1,995	△ 47	(△2.4%)
航空・情報・技術サービス事業	**836**	782	53	(+6.8%)
調整額	**△ 496**	△ 500	4	(-)
営業利益	**450**	**361**	**88**	**(+24.4%)**
交通事業	**179**	218	△ 39	(△17.9%)
運送事業	**35**	△ 77	112	(-)
不動産事業	**118**	135	△ 17	(△13.1%)
レジャー・生活サービス事業	**52**	26	25	(+95.6%)
航空・情報・技術サービス事業	**70**	67	2	(+3.1%)
調整額	**△ 4**	△ 9	5	(-)

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

セグメント別営業利益の増減分析 対前年

再掲 | 数値変更なし

（億円）



Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

交通事業 業績予想

数値変更なし

（億円）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減		摘要
営業収益	**1,835**	1,782	52	(+2.9%)	
鉄軌道事業	**1,040**	1,014	25	(+2.5%)	（+）名鉄 輸送人員 +1.8%
バス事業	**573**	554	18	(+3.3%)	（+）運賃改定、アジア・アジアパラ競技大会効果
タクシー事業	**244**	235	8	(+3.8%)	（+）運賃改定通期寄与
調整額	**△ 22**	△ 21	△ 0	(-)	
営業利益	**179**	218	△ 39	(△17.9%)	
鉄軌道事業	**125**	152	△ 27	(△18.3%)	（△）高架化事業等の精算費用増
バス事業	**44**	51	△ 7	(△14.3%)	（△）人件費・減価償却費増
タクシー事業	**8**	11	△ 3	(△28.5%)	（△）人件費・燃料費増
調整額	**2**	2	△ 0	(-)	

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

交通事業

鉄軌道事業（名古屋鉄道）主要な指標の見通し

数値変更なし

輸送人員（全線）

（千人）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減	
定期外	**129,214**	126,647	2,567	(+2.0%)
通勤	**155,040**	151,284	3,756	(+2.5%)
通学	**97,651**	97,149	502	(+0.5%)
定期	**252,691**	248,433	4,258	(+1.7%)
計	**381,905**	375,080	6,825	(+1.8%)

旅客収入（全線）

（百万円）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減	
定期外	**57,308**	55,893	1,415	(+2.5%)
通勤	**33,320**	32,649	670	(+2.1%)
通学	**6,908**	6,892	15	(+0.2%)
定期	**40,229**	39,542	686	(+1.7%)
計	**97,538**	95,436	2,102	(+2.2%)

営業費内訳

（億円）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減	
人件費	**356**	348	8	(+2.3%)
燃料費（電力料）	**74**	74	0	(+0.7%)
修繕費	**79**	86	△ 6	(△7.7%)
その他経費	**167**	136	30	(+22.2%)
諸税	**41**	40	1	(+2.8%)
減価償却費	**175**	156	19	(+12.2%)
計	**895**	842	52	(+6.2%)

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

運送事業 業績予想

数値変更なし

（億円）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減		摘要
営業収益	**1,697**	1,707	△ 10	(△0.6%)	
トラック事業	**1,860**	1,894	△ 34	(△1.8%)	(△) 国際貨物子会社譲渡
海運事業	**192**	186	5	(+2.8%)	
調整額	**△ 355**	△ 373	18	(-)	
営業利益	**35**	△ 77	112	(-)	
トラック事業	**20**	△ 89	109	(-)	(+) 運送委託料減
海運事業	**15**	11	3	(+27.4%)	
調整額	**0**	0	△ 0	(-)	

■ トラック事業　主要な指標の見通し

トン単価・発送重量の前年比※

（%）	2026年度 予想
トン単価	**105.1**
発送重量	**99.9**

※ 名鉄NX運輸単体の数値

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

不動産事業 業績予想

数値変更なし

（億円）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減		摘要
営業収益	**1,520**	1,147	372	(+32.4%)	
不動産賃貸・パーキング事業	**628**	640	△ 12	(△2.0%)	(△)名駅再開発関連ビル収入減
不動産分譲事業	**820**	447	372	(+83.3%)	(＋)保有資産の流動化増 分譲マンション引渡戸数増
不動産管理事業	**176**	162	13	(+8.5%)	(＋)矢作ビル＆ライフより分譲マンション管理事業承継
調整額	**△ 104**	△ 102	△ 1	(-)	
営業利益	**118**	135	△ 17	(△13.1%)	
不動産賃貸・パーキング事業	**34**	96	△ 62	(△64.7%)	(△)名駅再開発関連ビルの暫定活用費用増
不動産分譲事業	**80**	31	48	(+153.7%)	
不動産管理事業	**5**	6	△ 1	(△24.4%)	(△)人件費増
調整額	**△ 1**	1	△ 2	(-)	

不動産賃貸・パーキング事業 営業収益内訳

（億円）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減	
賃貸	**369**	412	△ 43	(△10.4%)
パーキング	**258**	228	30	(+13.2%)

不動産分譲事業 主な営業収益内訳

（億円）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減	
マンション	**493**	338	155	(+45.9%)
資産売却	**326**	103	223	(+214.7%)

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

不動産分譲事業 主要な指標の見通し

数値変更なし

名鉄都市開発 分譲マンション引渡戸数（持分戸数）

（戸）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減
名古屋	**212**	243	△31（△12.8%）
首都圏	**518**	269	249（+92.6%）
関西	**172**	215	△43（△20.0%）
計	**902**	727	175（+24.1%）

不動産分譲事業 主な新規販売物件（2026年度引渡開始予定）

	所在地 / アクセス	総戸数（持分戸数）	引渡開始時期
メイツ昭島	東京都昭島市 JR青梅線「昭島」駅 徒歩12分	233戸	2027年3月
プレティナレジデンス千種駅	愛知県名古屋市 地下鉄東山線・JR中央本線「千種」駅 徒歩3分	68戸	2027年3月
プレティナレジデンス大阪柏原	大阪府柏原市 JR大和路線・近鉄道明寺線「柏原」駅 徒歩8分	131戸	2027年3月
ウエリス近江八幡	滋賀県近江八幡市 JR東海道本線・近江鉄道八日市線「近江八幡」駅 徒歩2分	88戸	2027年3月

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

レジャー・生活サービス事業 業績予想

数値変更なし

（億円）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減		摘要
営業収益	**1,948**	1,995	△ 47	(△2.4%)	
ホテル事業	**259**	258	0	(+0.2%)	(＋)アジア・アジアパラ競技大会効果 (△)名鉄グランドホテル宴会・一部レストラン営業終了
リテール事業	**714**	823	△ 109	(△13.3%)	(△)名鉄百貨店閉店による収入剥落
レジャー・サービスその他	**991**	939	51	(+5.5%)	(＋)レジャー需要増
調整額	**△ 16**	△ 26	10	(-)	
営業利益	**52**	26	25	(+95.6%)	
ホテル事業	**18**	18	△ 0	(△0.5%)	(△)人件費・改装費用増
リテール事業	**8**	△ 12	20	(-)	(＋)店舗閉鎖などによる収支改善
レジャー・サービスその他	**26**	26	△ 0	(△2.3%)	(△)人件費・減価償却費増
調整額	**0**	△ 5	5	(-)	

■ ホテル事業 主要な指標の見通し

ADR（平均客室単価）

（円）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減	
名古屋市内シティホテル	**22,174**	19,532	2,642	(+13.5%)
名古屋市内宿泊特化型ホテル	**11,023**	10,357	666	(+6.4%)

稼働率

（%）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減
名古屋市内シティホテル	**62.2**	76.9	△14.7pt
名古屋市内宿泊特化型ホテル	**85.8**	85.1	0.7pt

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

航空・情報・技術サービス事業 業績予想

数値変更なし

（億円）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減		摘要
営業収益	**836**	782	53	(+6.8%)	
航空サービス事業	**292**	290	1	(+0.6%)	(+) ヘリコプター事業の受注増
情報・技術サービス事業	**554**	502	51	(+10.3%)	(+) 建設工事の受注増
調整額	**△ 10**	△ 9	△ 0	(-)	
営業利益	**70**	67	2	(+3.1%)	
航空サービス事業	**23**	24	△ 1	(△5.4%)	(△) 減価償却費・人件費増
情報・技術サービス事業	**48**	44	3	(+8.5%)	
調整額	**△ 1**	△ 0	△ 0	(-)	

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

EBITDA・設備投資額 予想

数値変更なし

	（億円）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減額
連結合計	営業利益	**450**	361	88
	減価償却費	**514**	465	48
	EBITDA※(①)	**964**	827	136
	設備投資額(②)	**1,225**	1,559	△ 334
	差引(①−②)	**△ 261**	△ 732	471
交通事業	営業利益	**179**	218	△ 39
	減価償却費	**234**	210	23
	EBITDA(①)	**413**	428	△ 15
	設備投資額(②)	**517**	444	72
	差引(①−②)	**△ 104**	△ 15	△ 88
運送事業	営業利益	**35**	△ 77	112
	減価償却費	**94**	85	8
	EBITDA(①)	**129**	8	120
	設備投資額(②)	**85**	118	△ 33
	差引(①−②)	**44**	△ 109	153

	（億円）	2026年度 予想	2025年度 実績	増減額
不動産事業	営業利益	**118**	135	△ 17
	減価償却費	**82**	76	5
	EBITDA(①)	**200**	212	△ 12
	設備投資額(②)	**415**	823	△ 408
	差引(①−②)	**△ 215**	△ 610	395
レジャー・生活サービス事業	営業利益	**52**	26	25
	減価償却費	**60**	56	3
	EBITDA(①)	**112**	82	29
	設備投資額(②)	**95**	73	21
	差引(①−②)	**17**	8	8
航空・情報・技術サービス事業	営業利益	**70**	67	2
	減価償却費	**49**	40	8
	EBITDA(①)	**119**	107	11
	設備投資額(②)	**113**	100	12
	差引(①−②)	**6**	7	△ 1

※ EBITDA：営業利益＋減価償却費

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.

経営指標の見通し

再掲　数値変更なし

	2026年度 予想	2025年度 実績	増減	2026年度 目標
営業利益	**450億円**	361億円	88億円	500億円
ROE※3 （純利益／自己資本）	**8.0%**	4.8%	3.2pt	8%程度
純有利子負債※1／ EBITDA※2倍率	**6.7倍**	7.6倍	△0.9pt	6倍台

	2026年度 予想	2025年度 実績	増減
EPS※3 （1株当たり当期純利益）	**198.85円**	117.05円	81.80円
EBITDA	**964億円**	827億円	136億円
設備投資額	**1,225億円**	1,559億円	△334億円
純有利子負債残高	**6,500億円**	6,310億円	189億円

※1 純有利子負債：有利子負債－現預金・短期有価証券　※2 EBITDA：営業利益＋減価償却費
※3 2026年11月11日開示の自己株式取得による影響は織り込んでいない

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.



本資料の情報のうち、過去の事実以外のものは将来の見通しであり、リスクや不確実性を含んだものです。
実際には、様々な要因により異なる結果となる場合があることをご承知おきください。

Copyright © 2026 Nagoya Railroad Co., Ltd. All rights reserved.